

平成28年度「つどい」業務報告書

(八尾市市民活動支援業務及び機器使用料徴収事務に係る業務報告書)



平成29 (2017) 年3月

特定非営利活動法人 やお市民活動ネットワーク

= 目次 =

1. はじめに	
2. 業務報告	
2.1. 中間支援業務	
2.1.1. 情報収集・情報発信業務	1
(1) 活動主体による公益的活動に関する情報の収集	
(2) 活動主体による公益的活動に関する情報発信	
2.1.2. 公益的活動の支援業務	5
(1) 活動主体が必要としている情報等の提供	
(2) 相談	
(3) スキルアップの支援	
2.1.3. 公益的活動への参加支援業務	21
2.1.4. 活動主体の連携・協力促進業務(コーディネート・マッチング)	23
(1) 交流会の開催	
(2) 連携・協力のコーディネート	
2.1.5. 活動主体による公益的活動の活性化に向けての取り組みの検討	25
(1) 活動主体からの意見収集	
(2) 他都市における先進的な取組事例の収集・分析	
(3) 公益的活動の活発化に向けての取り組みの検討	
2.2. 「つどい」の管理運営業務・組織体制・業務報告及び評価	
2.2.1. 管理運営の時間帯等	28
2.2.2. 管理運営業務の内容	28
(1) 登録団体の募集・登録・廃止及び登録団体との連絡業務	
(2) メールボックスの利用団体の募集・受付・廃止及び貸出等の管理業務	
(3) 会議室及び備品の貸出等の管理・保守業務	
(4) 印刷機・コピー機使用料の徴収・提出業務	
(5) 各団体の掲示物・郵便物の受付・掲示業務	
(6) 「つどい」の備品の管理業務	
(7) その他、「つどい」の管理運営に付随する業務	
2.3. 組織体制	38
2.4. 業務報告及び評価(マネジメントサイクル)	38
3. 成果と課題・方向性	39
【資料①】 第1回 センター「つどい」アンケート 結果 調査票	40
【資料②】 「つどい」登録団体名	46

1. はじめに

八尾市市民活動支援ネットワークセンターは平成 16 年 10 月に八尾市が設置した市民活動・ボランティア活動の拠点として開設をしました。

運営は八尾市より八尾市市民活動支援業務及び機器使用料徴収事務として「特定非営利活動法人 やお市民活動ネットワーク」が受託しています。

また「多様な活動主体による協働づくりと公益を産み出す中間支援センター」を目指し、市民活動団体やこれから携わりたい方に加え、多様な活動主体（地域活動団体や社会貢献活動を行う事業者、学校園）を支援、連携をコーディネートする中間支援センターとして、平成 28 年度も運営を行って参りました。

平成 28 年度は、平成 23 年 12 月から平成 25 年 7 月までの 1 年 8 ヶ月の間に見直し・改善を図った時以来の、見直しやテコ入れの 1 年でありました。

その中で、改善の兆しも見えましたが、まだまだ基盤固めを強化していく必要を感じた 1 年でもありました。

引き続き、地域や現場に出向き、市民活動団体の PR や市民活動団体・地域活動団体等への取材など、多様な主体に目を向けながら、市民活動団体がどのように地域や多様な活動主体に対してお役に立つのかを模索もして参りました。

さらに、市民活動団体の原点「自分のやりたいこと、好きなことで、人のため、地域のため、みんなのため、八尾全体のためにお役に立ちたい！」ことを忘れず、そのための人や活動主体とのつながりづくりや交流を図り、市民活動団体へのさらなるサポートも目指して参りました。

ここに、本年度の八尾市市民活動支援ネットワークセンターの業務活動を報告させていただきます。

平成 29 年 3 月

特定非営利活動法人 やお市民活動ネットワーク

理 事 長

西田 裕

副理事長 兼 事務局長

(センター「つどい」業務責任者) 新福 泰雅

2. 業務報告

2.1. 中間支援業務

2.1.1. 情報収集・情報発信業務

(1) 活動主体による公益的活動に関する情報の収集

■ 従来からの情報の収集

平成 28 年度は、引き続き、つどい登録団体や地域活動団体の取材を中心に現地に出向き情報収集を行った。また取材用としてドローンを試験的に導入し活用を図って見たが、本格使用はできていない。登録団体のデータベースの入力は完了した（P.28「2.2.2. (1) 登録団体の募集・登録・廃止及び登録団体との連絡業務」を参照）。

■ 新たに改善を図った情報の収集

特に平成 28 年度は、助成金情報の提供が不十分であったので、力を入れて情報収集に励んだ。収集対象は事業全額の助成で、100 万円以内の少額助成を中心に収集した。特に人件費が出る助成金も収集を行った。また委託元の協力もあり、八尾市・大阪府の助成金の情報を提供いただき、委託元との連携ができた。

また、下記の寄付金の管理システムについて、情報収集を行った（下表参照）。さらに、つどい登録団体から新設した施設の内覧会のご招待もいただき、写真等で情報を収集した。

平成 28 年度は、これまで収集できなかった情報を集めることができた（手持ち・郵便の受付は、P.35「2.2.2. (5) 各団体の掲示物・郵便物の受付・掲示業務」を参照）。

○ 寄附金情報(寄附金の管理システム)の収集

日付	配布先	内容	備考
2月23日	リタワークス株式会社 提供 寄附管理システム「コングラント」説明会参加	寄附管理システム「コングラント」とは、寄附と会員募集などをクラウドファンディングサービスに組み入れてデータの一括管理を行うシステム。寄附・会員が増え管理がしやすい仕組みをめざしている。試験利用は3月から可能。若干の使い方等の工夫も必要。	(社福)大阪ボランティア協会や認定NPO 法人大阪NPOセンターも「コングラント」の導入を検討している。

(2) 活動主体による公益的活動に関する情報発信

■ 従来からの情報の発信

平成 28 年度は、引き続き、ニュースつどいの発行、「つどい登録団体」等の広報支援、つどいブログ等での情報発信を中心に行った。また例年、つどいの紹介ちらしの配付として、協力いただける団体には配布用としてちらしを提供した。八尾市教育委員会が発行している出前講座情報への、つどいで行っている出前講座を掲載し、広報支援として、八尾市子ども政策課がとりまとめている『八尾市子どもサイト「あつまれ八尾っ子!!」イベントカレンダー』へつどい登録団体の情報掲載を行った。「つどいブログ」での新着情報をお知らせする内容をまとめた「つどいメールマガジン」は11回発行した。

○ つどいちらし配布記録

日付	配布先	配布枚数	備考
4月28日	車椅子バスケット 親善交流会	1200枚	主催者自ら配布

○ 八尾市子どもサイト「あつまれ八尾っ子！！」イベントカレンダー

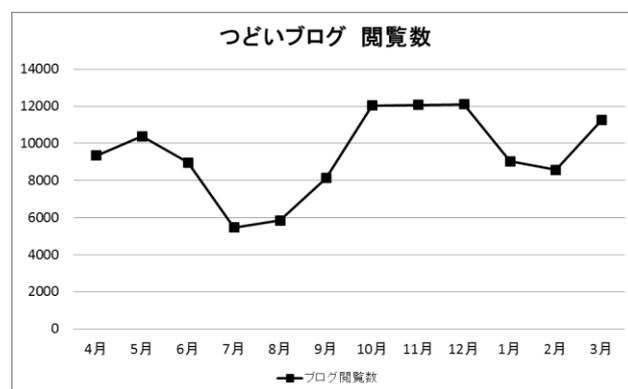
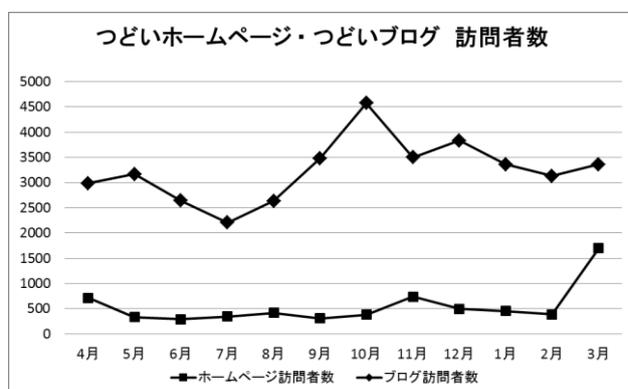
5月掲載分	1件	6月掲載分	1件	7月掲載分	1件	8月掲載分	2件
9月掲載分	1件	10月掲載分	4件	11月掲載分	3件	12月掲載分	2件
1月掲載分	1件	2月掲載分	2件	3月掲載分	1件	4月掲載分	1件

※ 「つどい」から「子どもの健全育成」分野に該当し E-mail アドレスを持つ「つどい登録団体」へご案内し、「つどい」が集約を行って提出を行った。

○ ブログ訪問者数・閲覧数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問者数 (2016年度)	2985	3169	2640	2208	2635	3483	4577	3501	3830	3360	3130	3361	38879
訪問者数 (2015年度)	1503	1859	1567	2351	2864	2452	2391	2665	2334	2378	3097	3365	28826
ユニークユーザー (2014年度)	905	1163	1012	1180	1309	1266	1338	669※	—	—	—	—	14158
訪問者数 (2014年度) Goo ブログ	—	—	—	—	—	—	—	884※	977	985	1071	1399	
閲覧数 (2016年度)	9351	10388	8976	5465	5843	8136	12041	12074	12115	9035	8574	11267	113265
閲覧数 (2015年度)	6193	6594	5394	7086	9473	9926	11111	8562	8656	9586	9854	8661	101096
アクセス数 (2014年度)	1292	1876	1397	1752	1953	1810	2012	1078※	—	—	—	—	35075
閲覧数 (2014年度) Goo ブログ	—	—	—	—	—	—	—	4879※	3365	4639	4664	4358	

※ 訪問者数及び閲覧数について、2014年度では、つどいブログ使用ソフトウェア廃止に伴い11月14日までは、「OCNブログ人」、以後2014年度11月15日より「gooブログ」に移行。



○広報支援(情報発信の支援):「ニュースつどい」発送時の行事案内等の同封・挟み込み

月	発行号	同封・挟み込み内容
4月	5月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.23 ・平成 28 年度市民活動支援基金事業助成金交付団体 募集 ・第 15 回やお市民活動まつり アートやっちゃお! ・0から始める河内音頭・河内音頭健康体操 ・発達障がいセミナー～発達障がい児・者の理解と支援に必要な視点とは～ ・2016 車椅子バスケットボール 西日本女子リーグ八尾大会 ・初心者向け ガイド・ヘルパー養成講座 ・環境アニメイティッドやお 楽しい環境活動支援金 ・八尾市まちづくり教室マップ『JR 久宝寺駅北へ南へ ぶらりと散歩』 ・つどい交流会「亀井地区の史跡・ものづくりをたどる!」&市民活動お気軽相談
5月	6月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.24 ・みんなのやお まちづくりかわら版 ・第 10 回 高安悠画会 アリオ八尾絵画展 ・八尾の誇る郷土体操を英語の歌で! 河内音頭健康体操 参加者募集!! ・初心者向け ガイド・ヘルパー養成講座
6月	7月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.25 ・シルバーリーダー養成講座 受講生募集 ・10th JEANS CONCERT ・起立性調節障害 OD を理解するための講演会と交流会 ・ティアーモ共同事務所 ご利用募集中!
7月	8月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.26 ・校区まちづくり協議会 活動成果報告会 ・八尾市まちづくり教室 参加者募集! ・「みんなで一緒に子育て」につながる取り組み大募集!! ・介護職員初任者養成講座 ・大阪府立八尾高等学校卒業生美術展 第 9 回 ゆうかり展
8月	9月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol. 27 ・みんなのやお まちづくりかわら版 第 31 号 ・iPad お手伝い講座 ・高安薪能「熊野」 ・まちかどプリズム アツイで! えほんライブ!! あらしのよるに ・市民モデル 200 名大募集!(プリズムホールダンス公演ちらし撮影会) ・アートやっちゃお! 開催案内&出展者等募集 ・八尾木づくりもん祭り見学会 ・センター「つどい」アンケート
9月	10月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.28 ・2016 高安悠画会「かがやき」絵画展 ・コーラスさわ 第7回コンサート 心にひびく愛の歌 ・地域包括ケアシステム 講演会 ・第 18 回「河内作品展」作品募集のご案内
10月	11月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol. 29 ・第 16 回 やお市民活動まつり アートやっちゃお! ・パパと子どものおはなし玉手箱 ・廃油再活用の講演と報告会 ・登校拒否・社会的ひきこもりからの 回復・自立をめざして・・講演と相談会 ・えほんライブ 2016 ・“買い物ついでにお悩みスッキリ”て・と・ての相談所
11月	12月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.30 ・みんなのやお まちづくりかわら版 第 32 号 ・0 から始める河内音頭・河内音頭健康体操 ・防災対策☆あんしんセミナー&シンポジウム/映画「みんなの学校」 ・高安能 約 300 年ぶり復曲能「高安」他
12月	1月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.31 ・初心者向け ガイド・ヘルパー養成講座 ・映画「みんなの学校」上映会
1月	2月号	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやお通信 Vol.32 ・絵本ライブ in 和室 ・不登校・ひきこもり支援事業 講演会「迷子の時代を生き抜くために」 ・講演・対談&意見交換「みんなの学校 みんなの地域」 ・Yao 人形劇まつり
2月	3月号	(ニュースつどい休刊)
3月	メールボックス 利用申請案内 時に同封	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動支援基金事業助成金 実績報告会 ・子ども・子育てを応援する取り組み大募集!! ・子どもの居場所づくり補助金 応援団体募集!!
合計		63 件(内訳:案内ちらし 45 件、広報紙 13 件、助成金募集案内 5 件)

■ 新たに改善を図った情報発信

平成 28 年度は、助成金情報の提供に力を入れて、「つどいブログ」を中心に 14 件の助成金募集について情報発信を行った（下表参照）。

○ 助成金情報の発信（発信ツールの主は、つどいブログにて実施）

No.	月	配布先	応募元	備考
1	4 月	八尾っ子元気・やる気アップ提案事業	八尾市こども政策課	
2	5 月	市民活動支援基金事業助成金	八尾市市民ふれあい課	
3	7 月	「みんなで一緒に子育て」につながる取り組み大募集！！	八尾市こども政策課	
4	8 月	街づくり夢基金 第 14 回女性事業募集	生協エスコープ大阪内 街づくり夢基金 8 月号	「ニュースつどい 2016 年 8 月号」でも掲載
		平成 28 年度(第 23 回)ボランティア活動助成	公益財団法人大和証券福祉財団	
5	9 月	JT NPO 助成事業	日本たば産業株式会社	「ニュースつどい 2016 年 10 月号」で掲載
6	10 月			
7	10 月	2017 年度 環境市民活動助成のご案内	一般財団法人 セブン-イレブン 記念財団	
8	11 月	第 18 回”冠婚葬祭文化振興財団の社会貢献基金助成”の案内	一般財団法人 冠婚葬祭文化振興財団	
9	12 月	大阪府地域貢献活動事業助成～地域貢献・まちづくりを応援します～	公益社団法人大阪府建築士会 大阪地域貢献活動部会事務局	
10	1 月	大阪府福祉基金 地域福祉振興助成金	社会福祉法人大阪府社会福祉協議会大阪府ボランティア・市民活動センター	
11		アウトドア環境保護基金	コンサベーション・アライアンス・ジャパン	
12	2 月	全労済 地域貢献助成事業 2017	全労済 総務部内 地域貢献助成事業事務局	
13		「大阪帝塚山ロータリークラブ社会奉仕基金助成金」2017 年度のお知らせ	大阪帝塚山ロータリークラブ	
14		人権NPO協働助成金のご案内	一般財団法人 大阪府人権協会	

「つどいホームページ」は、これまで更新を行わず、「つどいブログ」を中心とした情報発信を行って来たが、ホームページの訪問者数が低調になっていること、つどいの施設紹介や業務紹介以外にも情報発信以上に必要な方に提供が出来るように、3 月末にホームページのリニューアルを行った。

来年度にリニューアルを引き続き行い、市民活動団体情報等の情報提供や随時、フェイスブックやつどいブログで更新した内容をホームページでも掲載できるように行っていく予定である。

リニューアル後の改善は引き続き行う必要があるが、長年の課題であったホームページのリニューアルは実施することが出来た。

「つどいブログ」については、市民活動団体の行事案内・開催報告の取材、助成金情報など多様なカテゴリーで情報発信が出来たことで、訪問者数・閲覧数が過去最高となり、情報発信として役割を果たすことが出来た。

○ ホームページ訪問者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年	715	334	287	344	416	308	380	737	494	455	384	1695	6549
2015年	2783	3094	3821	2917	3107	622 ※ I	639	1006	751	807	767	838	21152
2014年	938	1006	978	1023	1137	1226	1256	1502	1723	2097	2425	2517	17828

※ I : 9月より「グーグルアナリティクス」に集計ソフトを変更。ページビューを訪問者数とする。

「ニュースつどい」の発行は、開設以来、毎月発行を行って来たが、紙面の掲載内容や何を読者に伝え情報をお届けしたいか、また発行前の大幅な修正なども発生したことから、発行の目的やコンセプトを見直すため、3月号を休刊し、リニューアルの検討を行った。

それにともない、広報支援（ニュースつどいへの挟み込み・同封）については、2月は取りやめ、3月末に登録団体へ向けて発送するメールボックス申請書のご案内及びアンケート結果及び第2回アンケートをお送りする際に、別途対応することが出来た。

その他では、6月3日に開催された校区まちづくり協議会連絡会にて「つどい」について情報発信として説明に上がった。

2.1.2. 公益的活動の支援業務

(1) 活動主体が必要としている情報等の提供

下表の通り、3件の情報提供を行った。相談業務が機会となり情報提供として、情報を求めている現地まで赴き、「つどい」登録団体の紹介を行い、また「つどい」の紹介を行った。学校園への情報提供は、「つどい」が校長会等への案内文の作成の支援を行った。

No.	日付	開催名称／開催場所	情報提供の内容	人数
1	7月28日	久宝寺本町いきいき健康体操教室 お話及び市民活動団体の紹介・交流 ／ 八尾市公園管理事務所	主催者より依頼、健康体操としてつどい登録団体「八尾いきいき歌体操グループ」を紹介し、体操で健康をめざす両団体の交流を深め、「つどい」からはつどいの活動内容や誰でもできるボランティアとして「ジョギング&ウォーキングパトロール」等を紹介し、町会活動での活用先として情報提供を実施した。	24名
2	8月31日	シルバーリーダー養成講座 18期生 研修会&交流会 ／ ファミサロンえんがわ	主催者のシルバーリーダー養成講座 18期生が、これから活動するために市民活動や「つどい」について知りたいとのお話をしてほしいと依頼があり、情報提供を行った。 ①市民活動とはなにか。 ②つどい施設紹介と業務内容 ③生活の中で始められるボランティア(例示)	15名

No.	日付	開催名称／開催場所	情報提供の内容	人数
3	8月31日	役員幹事会／校長会	子どもたちにお琴体験を提供したいと相談があり、八尾市内の小学校にご案内が出来ることを情報提供した。案内文はつどいで作成し支援を行った。 【P.10 表の No.52 を参照】	—

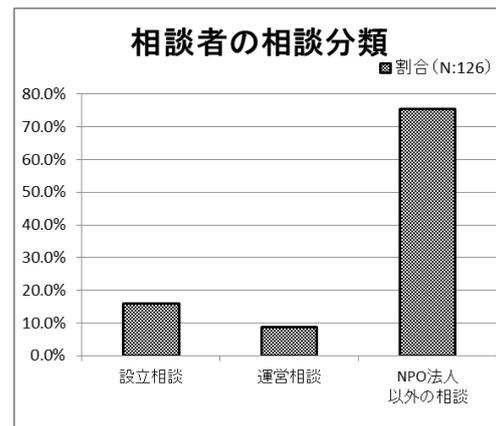
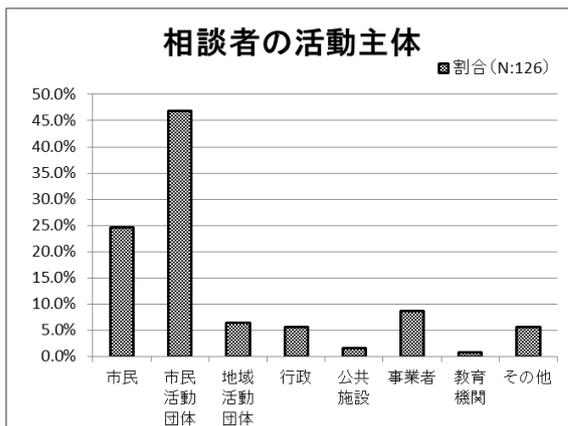
また、「やお市民活動ハンドブック 2014『つなぐ』」の発行以降に登録した「つどい登録団体」の紹介方法について検討し、ハンドブック形式ではなく、3月より名刺サイズの団体紹介カードを「つどい」館内に設置し、来館者に情報提供することが出来た。

(2) 相談

○ 相談内容・相談者の活動主体・相談分類

月別小計	相談内容 (複数該当あり)				活動主体								相談分類		
	紹介・提案	レクチャー	助成金対応	その他	市民	市民活動団体	地域活動団体	行政	公共施設	事業者	教育機関	その他	設立相談	運営相談	NPO法人以外の相談
4月	10	3	0	0	3	2	2	4	0	1	0	0	1	1	10
5月	9	1	2	0	2	7	0	0	1	0	0	2	0	1	11
6月	8	4	0	0	3	5	2	1	0	0	0	1	2	0	10
7月	8	1	0	0	2	4	1	1	0	0	0	1	1	0	8
8月	7	1	1	0	3	4	0	0	0	1	0	0	0	2	6
9月	6	3	1	0	2	4	0	0	1	0	0	1	1	1	6
10月	4	4	1	1	4	6	0	0	0	0	0	0	5	0	6
11月	8	4	0	1	6	3	0	0	0	3	0	1	4	2	6
12月	4	5	0	0	1	5	1	0	0	0	0	1	3	0	5
1月	5	5	0	0	1	6	1	0	0	0	0	0	0	1	7
2月	8	1	0	1	0	6	0	0	0	3	0	0	2	1	6
3月	10	8	1	0	4	7	1	1	0	3	1	0	1	2	14
小計①	87	40	6	3	31	59	8	7	2	11	1	7	20	11	95
合計②	136				126								126		
①/②(%)	69.0	31.7	4.8	2.4	24.6	46.8	6.3	5.6	1.6	8.7	0.8	5.6	15.9	8.7	75.4

- ※ 相談件数は、126件。相談内容は、複数該当する場合があるため、合計数が相談件数よりも多くなる。
- ※ 相談内容の％は、相談件数を分母にした計算。複数該当もあるため合計が100%を越える。
- ※ 四捨五入のため、合計のパーセントが100%にならない場合がある。



平成 28 年度は 126 件の相談があり、過去最高件数となった。

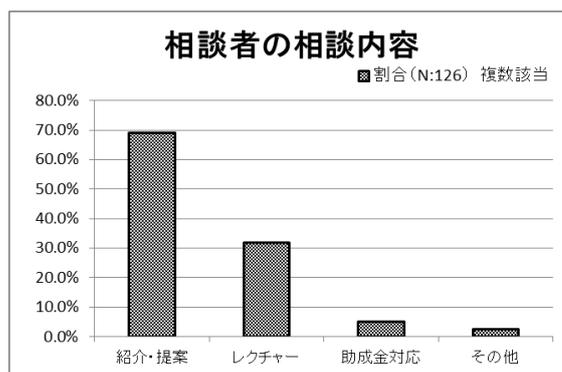
全頁の表と図及び右図の通り、相談者は、市民活動団体が 46.8%と最も高く、次いで市民、事業者、地域活動団体、行政、その他、公共施設、教育機関の順であった。

相談者の相談分類は、NPO 法人以外の相談が 75.4%あり、NPO 法人の相談は設立相談及び運営相談を合計した 24.6%にとどまった。

相談者の相談内容は、紹介・提案が 69.0%と最も高く、レクチャー、助成金対応、その他の順であった（相談記録は次頁の表を参照）。

相談業務後に、相談業務記録を作成しデータベース化を今年度も図り、前項（P.1）の「2.1.1.（1）活動主体による公益的活動に関する情報の収集」業務も兼ねてデータベースに入力完了した。

専門家相談会は、4月に1件、8月に1件、2月に2件の合計4件を対応。また10年以上に渡り携わっていただいた行政書士の大依和也氏が、体調面により降りることになった。後任者として、特定行政書士の金光一輝氏に2月より対応いただいた。



○ 相談記録

No.	日付	受付		内容
1	4月17日	相談室	行政書士	堤町集会所等運営委員会を法人化した方がいいか？ 集会所建物が運営委員会のものでは・・・
2	4月22日	相談室	スタッフ	福祉ケアメイクとして活動しているが、一緒に活動する仲間をつくりたい。 そのために八尾市の助成金に応募したいのでアドバイスをいただきたい。
3	4月22日	カウンター	スタッフ	熊本地震災害に伴うボランティアに参加したいので、連絡先を教えてください。
4	4月23日	現場	スタッフ	旧近鉄八尾駅前の商店街である「城正会」の会長として、アーケードに大きな布を吊るして、河内音頭や商店街のPRとして絵をかいてほしいので団体を紹介してほしい。店主として、お店のシャッターにも絵をかいてほしい。
5	4月27日	電話	スタッフ	NPO 法人を設立し、内閣府 NPO ホームページの NPO 法人情報(ポータルサイト)に当法人がまだ掲載されていない。自ら ID とパスワードを登録して自ら入力しないとけないのかを教えてください。
6	4月27日	メール	スタッフ	東大阪市役所主催の NPO 法人や市民活動団体向け会計研修の講師適任者を紹介してほしい。
7	4月28日	電話	スタッフ	介護保険法の改正で新しい総合事業がはじまり、要介護認定でない虚弱体質な方も使えるサービスがはじまった。ボランティア団体で家事援助や生活サポートを行っている団体があれば紹介してほしい。またお茶をして交流できる場所もあればあわせて紹介してほしい。
8	4月28日	カウンター	スタッフ	幼稚園の保護者向けの講座で幼稚園児の子育てとして役立つ講師がいれば、紹介してほしい。
9	4月28日	相談室	スタッフ	現在、つどい登録団体として活動しているが、名称変更をしようと考えている。 その際に登録の変更や規約についての手続き等を教えてください。
10	4月28日	相談室	スタッフ	八尾っ子元気・やる気アップ提案事業子どもいきいき実践部門に新しく応募した団体について、どのような活動をされているのか教えてください。
11	4月30日	相談室	スタッフ	プロレスショーで社会貢献を行いチャリティー・寄附などを集めている団体があり、団体の代表が八尾市出身であるため、八尾で社会貢献ができないだろうか？
12	4月30日	カウンター	スタッフ	9月11日(日)お昼から敬老会を開催する。昨年度は、フラヴィーナスを紹介してもらったが、今年はどなたか発表・披露される団体を紹介してほしい。
13	5月7日	カウンター	スタッフ	「NPO やお通信」に掲載されている「歴史民俗シリーズ八尾なんやかや」を一般財団法人大阪府身体障害者福祉協会が発行する「府身協」に掲載したい。 了解をいただくにはどうすれば良いか教えてください。
14	5月11日	相談室	スタッフ	八尾市市民活動支援基金に応募したいので、申請書類を見てほしい。
15	5月12日	電話	スタッフ	地域創造のプロジェクトとして、心の表現方法のダンスのワークショップを行う中で、不登校児等を対象にしている団体があれば、紹介してほしい。
16	5月12日	カウンター	スタッフ	柑橘類の生ごみが農作業で出てくるので、養豚場の飼料としてリサイクルしたいのだが、魚や肉といったタンパク質の生ごみとあわせたら、引きとってもらえる。魚や肉といった生ごみを引きとってほしい団体があれば紹介してほしい。
17	5月14日	相談室	スタッフ	八尾市市民活動支援基金に申請、応募を行いたい。内容等をみていただきたい。
18	5月15日	現場	スタッフ	正会員の方で、月次で会計の執行状況を報告してほしいと問われるのだが、報告をする必要があるのかを教えてください。

No.	日付	受付		内容
19	5月20日	現場	スタッフ	河内木綿を産業化したり、織物等で普及するなど、何か発展していきたい。 また河内木綿の普及を個人で行っているが、次の人へつなげていきたいのでアドバイスしてほしい。
20	5月27日	カウンター	スタッフ	ファミサロンえんがわで高齢者向けに体力測定を行いたいので紹介してほしい。
21	5月27日	電話	スタッフ	近畿大学のサークルとして、ツリーハウスを作りたいので活動先を教えてください。
22	5月27日	カウンター	スタッフ	アスペルガー症候群に関する団体があれば紹介してほしい。
23	5月27日	カウンター	スタッフ	イベントを行う際に、食べ物関係は保健所に届出を出しているかを教えてください。
24	5月28日	相談室	スタッフ	石窯づくりと倉庫を手作業でみんなで造った団体があれば教えてください。
25	6月1日	カウンター	スタッフ	町会の体操クラブでみんなで体操をした後、講座も開催している。 今回、市民活動についてどなたかお話に来てもらえないか、紹介してほしい。
26	6月1日	相談室	スタッフ	校区まちづくり協議会の総会資料について印刷機での印刷方法、綴じ方を教えてください。
27	6月3日	相談室	スタッフ	NPO 法人格の設立について教えてください。
28	6月9日	カウンター	スタッフ	以前にお話したりして交流できる所を紹介してもらい「ファミサロンえんがわ」に向かったがそれ以外の場所もあれば教えてください。
29	6月9日	電話	スタッフ	NPO 法人の設立について教えてください。
30	6月11日	カウンター	スタッフ	木エクラフト、竹クラフトをやられる方を紹介してほしい。
31	6月15日	電話	スタッフ	9/18(日)にアクトランド YAO で敬老会を行うのでマジックを行う団体を紹介してほしい。
32	6月24日	電話	スタッフ	数年前、プリズムホール主催の「まちかどプリズム」で志紀出張所に人形劇をされていた団体の連絡先を知りたいので教えてください。
33	6月25日	カウンター	スタッフ	八尾で地域活動団体が NPO 法人格の取得を行った、もしくは取得を目指している団体があれば教えてください。
34	6月25日	相談室	スタッフ	子育て中の親御さんが活動できる場として、子育てや癒しなどを提供するため、赤ちゃんを連れて活動できる場所があれば紹介してほしい。
35	6月25日	相談室	スタッフ	八尾市市民活動支援基金の助成事業として、当団体の申請内容が決まったので会計の扱い処理について教えてください。
36	6月26日	電話	スタッフ	八尾支援学校の夏祭りでのボランティアを集めたいので、紹介をしてほしい。
37	7月6日	カウンター	スタッフ	どこかお店をお借りして、出展することは出来ないか教えてください。
38	7月9日	電話	スタッフ	PC上で情報共有やプロジェクト管理を行うソフトとして『サイボーズ』『グーグルカレンダー』『レッドマイン』があるが、詳しい方がいれば紹介してほしい。
39	7月13日	相談室	スタッフ	そろばん普及(教室の開催サポートやそろばん文化)のために八尾市内で活動先があれば紹介してほしい。またつどい館内でも活動が出来るのか教えてください。
40	7月13日	相談室	スタッフ	かつて市民活動に携わって来たが、ここ10年近く活動をしていなかったもので、最近の動向や市民活動団体について教えてください。

No.	日付	受付		内容
41	7月15日	相談室	スタッフ	就労支援でNPO法人をたちあげたいので教えてほしい。あと就労支援の手続きもわかれば教えてほしい。
42	7月17日	カウンター	スタッフ	顕証寺を重要文化財へめざして『オクトーパーフЕСТLIVE'in 顕証寺』を開催する。電気の配線、テントの調達などどのように行えばよいかアドバイスがほしい。
43	7月20日	カウンター	スタッフ	『わがまち歴史マップINかめいVOL.3 地蔵尊へん』ができた。 Yaomania 第16号で『ザ・お地蔵さんツアー』をとりあげる予定だと知ったので掲載をしてくれるために発行元を紹介してほしい。
44	7月22日	相談室	スタッフ	市民活動支援基金に応募して不採択であったが、今後の活動についてアドバイスがほしい。
45	7月27日	カウンター	スタッフ	八尾市の友好都市でけん玉発祥の地といわれる広島県廿日市市からの問合せで、八尾市内でけん玉を行う市民活動団体があれば教えてほしい。
46	8月4日	電話	スタッフ	会員の中で、法人運営に苦言を呈された場合、どのように対応すればよいかアドバイスをいただきたい。
47	8月12日	相談室	スタッフ	日曜日に頭や手を使うボランティアがあれば紹介してほしい。
48	8月17日	カウンター	スタッフ	東大阪市のデイケアセンターで色々な催しを行っているが、マジックを行う団体があれば紹介してほしい。
49	8月21日	相談室	行政書士	2001年設立。収入、支出について、どこまで認められるか教えてください。
50	8月25日	相談室	スタッフ	3年振りに運動会を開催したいので、開催する場所を貸してもらえる方がいればご紹介してほしい。
51	8月31日	カウンター	スタッフ	ボランティアをしたいと思ったが高齢でボランティアをさがすのも難しくなり、何か人と交流できる活動先があれば紹介してほしい。
52	8月31日	相談室	スタッフ	つどいでの出会いで活動が始まり、参加者も増え、この1年で広がりが出来たことに感動している。さらに広がっていきたくので、子どもたちにお琴体験や演奏を披露したいと思うが情報を提供する方法があれば紹介してほしい。
53	8月31日	相談室	スタッフ	つどい登録団体に登録後、活動の案内や知ってもらうための方法があれば教えてほしい。また記念行事を開催するのに、助成金情報をさがす方法があれば教えてほしい。
54	9月1日	カウンター	スタッフ	会社を退職し、福祉の就労支援でお仕事をさがしている。就労支援を行っている団体があれば紹介してほしい。
55	9月2日	電話	スタッフ	八尾の環境写真展の開催を考えているので、写真撮影を行っていただく団体やサークルがあれば教えてほしい。
56	9月2日	相談室	スタッフ	全体秩序を乱す会員がいるのだがどのように対応すればよいか教えてほしい。また助成金を申請する内容についても相談したい。
57	9月3日	相談室	スタッフ	赤ちゃん先生(子育てお母さんが社会貢献する)について八尾で拠点をつくりたい。また子育て支援を行う団体、個人のネットワーク会議をつくりたいと思うが、どのようにしたら実現できるかアドバイスがほしい。
58	9月17日	相談室	スタッフ	助成金の採択を受けたが、動けるのに限界があり、続けて助成金事業を行った方がよいのかアドバイスをいただきたい。

No.	日付	受付		内容
59	9月21日	会議室	スタッフ	家族をテーマに未婚の方が集い話し合う場を設けたいので講師や参加者を紹介してもらえないか。
60	9月23日	相談室	スタッフ	NPO法人を設立することで進めていくことにしたので、定款と設立趣旨書を作成したので見てほしい。
61	9月28日	相談室	スタッフ	NPO法改正(平成24年4月改正)による定款変更について、変更する必要がある条文を教えてほしい。
62	10月5日	カウンター	スタッフ	これまで任意活動団体としてNPO法人格の定款サンプルを基に3年間運営してきたのでNPO法人格を取得したいので定款などをみてほしい。
63	10月6日	カウンター	スタッフ	会費では活動が賅えなくなったので、助成金を申請したいので、助成金を紹介してほしい。
64	10月7日	カウンター	スタッフ	尺八を行っている団体があれば紹介してほしい。
65	10月14日	電話	スタッフ	商店街の活性化と就労支援の場所をさがしている。商店街の空き店舗があればご紹介してほしい。
66	10月15日	相談室	スタッフ	前回の定款のつづきとして、各種書類(NPO法人格設立関係書類)を見てほしいので、確認をしてほしい。
67	10月20日	相談室	スタッフ	NPO法人の設立で提出する書類をみてほしい。(設立趣旨書、事業計画書、活動予算書)。
68	10月27日	相談室	スタッフ	前回に引き続き、NPO法人の設立申請書類をみてほしい。
69	10月27日	相談室	スタッフ	環境活動(ごみ拾いや環境イベント)のポータルサイトを作成したので、八尾市内で環境活動をされる方々に活用してほしいので紹介してほしい。
70	10月27日	現場	スタッフ	八尾市の公共施設で家族が、参加した催し活動の後、急逝してしまった。その原因を知りたいのだが、八尾市の公共施設について、もし知っていたら教えてほしい。
71	10月29日	相談室	スタッフ	NPO法人設立申請書類を修正したので、再度内容を見てほしい。
72	11月1日	現場	スタッフ	手漉きで玉をつくっているが、玉造、玉祖神社、十三街道を玉でつながる街道沿いの特に十三街道の活性化をめざして社会貢献につなげたいので、歴史案内をしていただく方がいれば紹介してほしい。
73	11月2日	電話	スタッフ	指定管理事業で実施したが、完了後、他の助成金を獲得することができたが補正予算を組まないといけないか教えてほしい。
74	11月2日	相談室	スタッフ	NPO法人格の設立申請の書類が整ったので、八尾市に提出出来るか、最終確認をしてほしい。
75	11月4日	相談室	スタッフ	高齢者のことを知ってもらうために、シニア検定をおこなっているので八尾でも普及させたいので、アドバイスがほしい。
76	11月4日	相談室	スタッフ	八尾バルにボランティアで関わる中で、市民活動を応援することを含めて将来まちづくりで起業をしたいと考えているのでアドバイスがほしい。
77	11月11日	カウンター	スタッフ	就労支援を行っている団体があれば紹介してほしい。
78	11月16日	相談室	スタッフ	NPO法人の設立申請を行いたいので教えてほしい。

No.	日付	受付		内容
79	11月16日	相談室	スタッフ	摂津市で行われている「摂津まるごとマーケット」の様な子ども(中学生、高校生)向けのイベントを企画していきたいと考えている。何かアドバイスをいただきたい。
80	11月18日	相談室	スタッフ	NPO法人の設立申請をしたいのでアドバイスをお願いします。
81	11月19日	相談室	スタッフ	八尾商工会議所主催のちらしの配架先があれば教えてほしい。
82	11月20日	相談室	スタッフ	事業収益に関する事業と非収益(受取会費、受取寄附金等)事業における会計処理についてどのように対応すればよいかアドバイスを頂きたい。
83	11月24日	相談室	スタッフ	誰もがつながり交流できる地域食堂を行いたい。何かアドバイスいただきたい。
84	11月25日	相談室	スタッフ	人の役に立つために何か活動をしたい。NPO法人の設立のことも知りたいので、これからの活動の進め方があれば教えて欲しい。
85	12月1日	カウンター	スタッフ	八尾市民民活動支援基金事業助成金の中で「つながりコース」があるが、どのような団体とつながればよいか相談にのってほしい。
86	12月2日	電話	スタッフ	PPAP(ペン・パイナッポー・アップー・ペン)という楽曲、動画があるが、それをみんなで一緒にやるための場所さがしとして小学校など借りられないだろうか。
87	12月2日	カウンター	スタッフ	子育て支援に携わる方々と井戸端会議を行いたい。その準備会も行いたいのですつどいとしても一緒に取り組むことは出来ないか?
88	12月14日	相談室	スタッフ	NPO法人の設立について、どのように進めて、内容を詰めていけばよいか教えてほしい。
89	12月15日	電話	スタッフ	民生委員が「つどい」に登録して、会議室を借りることは出来ないか。
90	12月16日	相談室	スタッフ	NPO法人設立認証の書類を修正してきたので、内容等を確認してほしい。
91	12月22日	相談室	スタッフ	再度、NPO法人の設立認証の申請書を修正し、設立総会へ向けて準備をしていきたいので内容等を確認いただきたい。
92	12月22日	電話	スタッフ	地域食堂を行う際に市民活動として始めた方がよいか、自営業として始めた方がよいかどうすればよいか教えて欲しい。
93	1月7日	電話	スタッフ	小学校の先生たちに主催する行事をご案内したい。以前つどいが小学校へご案内の支援をした内容をブログでみたので、教えてほしい。
94	1月7日	現場	スタッフ	当団体に入会される方がいれば紹介してほしい。
95	1月11日	相談室	スタッフ	NPO法人で年度明けに提出しないといけない書類を用意したが、抜けなどがないか確認をしてもらいたい。
96	1月12日	相談室	スタッフ	以前、つどいの登録について説明を聞き、規約(案)を作成したが、入会の条文について関係者から意見をもらいどうすればよいかわからないので、教えてほしい。
97	1月14日	相談室	スタッフ	NPO法人について詳しくないので、運営方法について教えてほしい。

No.	日付	受付		内容
98	1月18日	相談室	スタッフ	大正飛行場と掩体壕（えんたいごう）という八尾の戦争遺跡を少しでもみなさんに知ってもらうために、八尾市の助成金に応募したいので、アドバイスがほしい。
99	1月21日	カウンター	スタッフ	エコカルタを考えてつくりたい。読み札は考えて出来たが、取り札の絵を描く方がいれば教えてほしい。
100	1月27日	カウンター	スタッフ	リコーダーをみんなで一緒に出向いて演奏してきた。八尾市内に引越しをして、リコーダーを演奏したり他の楽器と一緒に演奏に出向いたり出来る所があれば紹介してほしい。
101	2月3日	カウンター	スタッフ	介護施設の方。介護を必要とされる高齢者や障がい者を持つご家族の方をサポートする団地を紹介してほしい。施設の住所は桜ヶ丘だが、近くなくても良いとのこと。
102	2月5日	カウンター	スタッフ	八尾で結婚相談等の活動をしていきたいので、アドバイスがほしい。
103	2月8日	相談室	スタッフ	パソコン講座の講師で協力してもらっている方々をNPO法人としてどのような会員に位置づけて活動してもらえればよいか教えてほしい。
104	2月9日	相談室	スタッフ	地元地域の歴史・文化・福祉など総合的に楽しく学習する講座を八尾でも府下9校目として開講して、八尾の地域活動に貢献しつなげていきたいので、アドバイスしてほしい。
105	2月16日	相談室	スタッフ	これまで手弁当で活動を行ってきたが、経費がかかるためNPO法人化したいと考えているので、アドバイスがほしい。
106	2月18日	会議室	スタッフ・行政書士	以前につづき、NPO法人化を考えているので、書類等も含めてアドバイスをいただきたい。
107	2月18日	会議室	スタッフ・行政書士	脱北者支援を続けるにあたって、NPO法人化した方がよいか、それとも他に効果的な活動方法があるか色々相談をしたい。
108	2月23日	カウンター	スタッフ	とある企業の方がNPO法人を設立するにあたって、理事長になって欲しいという相談があったので、理事になるメリットとデメリットを教えて欲しい。
109	2月24日	電話	スタッフ	広報紙の取材で府大病院に起立性調整障害の講演を聞きに行った。厚みのある記事を書くため、もう少し深く知りたいと思い、ネットで調べたところ、つどい登録団体の「起立性調節障害（OD）家族の会～Snow～」を見つけたので話を聞きたいが、連絡先が分からないので教えてほしい。
110	3月1日	カウンター	スタッフ	町会活動が浅いので、教えてほしいのだが、町会の班構成で新たに班を設けるかを班の方々に意見を聞くことについてアドバイスがほしい。
111	3月1日	相談室	スタッフ	地域でとれた魚を消費地へ鮮度を落とさず届けるために、急速冷凍庫を活用して事業展開を行っていきたい。NPO法人格をとって事業を行いたい。また「つどい」の施設についても教えてほしい。
112	3月4日	カウンター	スタッフ	社協主催の「さとにきたらええやん」の映画をみて、子どもたちの放課後活動支援などでボランティアを行いたい。どこかボランティアで参加出来る所があれば紹介してほしい。

No.	日付	受付		内容
113	3月8日	相談室	スタッフ	「子どもに関する団体と取組みに関する調査」で回答いただいたつどい登録団体の内、八尾っ子元気・やる気アップ提案事業等の募集案内を送付したいので送り先を教えてください。
114	3月9日	メール	スタッフ	「やお市民活動ハンドブック 2014 つなぐ」に記載されている団体の活動内容、担当者、連絡先を教えてください。
115	3月10日	カウンター	スタッフ	教育セミナーを行うのにどこか会場を借りられないか。また「つどい」ではお借り出来ないか。(ただし営利目的としての利用)
116	3月11日	カウンター	スタッフ	落語をやってくれる方がいれば紹介してほしい。
117	3月12日	相談室	スタッフ	八尾市市民活動支援基金事業助成金の報告書で出す決算書について考え方、書き方を教えてください。
118	3月15日	電話	スタッフ	もっと多くの方が活動に参加してもらい、仲間が生まれ、活動の出入りがしやすいようにするには、どうすればよいか。(現在、規約の変更も検討中)
119	3月15日	相談室	スタッフ	つどいに登録を行うとどのような支援や活用が出来るか教えてください。
120	3月15日	相談室	スタッフ	グループホームを知的、精神障がい者向けに開設していくのにNPO法人格を取得したいので、NPO法人とは何かを知りたいので、教えてください。
121	3月16日	電話	スタッフ	起立性調節障害(OD) 家族の会～Snow～の団体について、活動内容や詳しいことが知りたい。
122	3月16日	電話	スタッフ	八尾で保護犬カフェをしたい。殺処分されそうな犬を引き取りたいが、その方法や手続きの仕方が分からない。行政等で聞けるところはないか?一緒に活動してもらえる人も探したいので、保護犬の活動をしている団体があればおしえてほしい。
123	3月17日	相談室	スタッフ	NPO法人の財務諸表の活動計算書のつくり方を教えてください。
124	3月22日	相談室	スタッフ	NPO法人として事業年度が終われば提出する書類を作ったが、他にも何か提出しないといけないか教えてください。
125	3月25日	カウンター	スタッフ	サッカーチームを探しているので、紹介してほしい。
126	3月26日	電話	スタッフ	八尾市民活動支援基金事業助成金に応募しようと考えているので、内容が助成金の趣旨にあっているか、アドバイスがほしい。

※ 市政だより5月号で「市民活動お気軽相談」実施中!と題して通年で相談業務を行っていることを広報した。

○ 市民の相談記録分類表

大分類	中分類	小分類	相談No.	備考	
活動したい	人材	仲間	2		
		後継者	19		
	場所			11	
				50	
				100	
	交流したい			28	
				51	
	団体紹介			59	講師・参加者
				64	尺八
				122	保護犬の活動団体
				125	子どものサッカーチーム
				22	アスペルガー症候群
	企画			79	
			出展	37	
	活動の立上げ			83	
	ボランティア参加			3	
				84	
			112		
		有償	47		
市民活動か自営業			92		
知りたい	団体活動を知りたい		121		
	活動・普及・認知		75		
	市民活動の最近の動向		40		
NPO 法人設立			27		
			29		
			66		
			68		
			80		
その他	就職先		54		
	トラブル対応	死亡事故	70		
	起業		76		
件数合計			31		

■市民の相談傾向と今後の対策

相談記録より市民の相談記録をキーワードで分類を行った（上表）。

31件の内、大分類別では「活動したい」が20件で最も多く、「知りたい」が3件、「NPO 法人設立」が5件、「その他」が3件であった。

市民の相談対応の対策は、社会貢献の担い手づくりにつながるよう、次のような対策を取りたい。

- ・大分類「活動したい」の中分類「団体紹介」は幅広い活動分野の団体紹介を求められているので、さらに市民活動団体の活動を把握し紹介できるように、対策していく必要がある。
- ・大分類「活動したい」の中分類「ボランティア参加」は、活動内容が明確である場合と活動分野を問わない場合があり、ボランティアとして活動がしやすい市民活動団体を把握し紹介できるように対策していく必要がある。また中分類「交流したい」も交流が出来る市民活動団体を把握し紹介できるように対策していく必要がある。

- ・大分類「その他」では、市民活動には直接関係しない案件もあり、緊急を要する案件や専門の窓口を探す必要がある案件もあるが、相談者がつどい以外で相談をしても解決ができず、そのため、つどいに相談に来られた案件もあったので、その事情も考えて対応を行う必要がある。

○市民活動団体の相談記録分類表

大分類	中分類	小分類	相談 No.	備考	
運営	会計	予算変更の考え方	73		
		会計処理	82	収益事業と 非収益事業	
		収益事業及びボランティアの支出範囲	49		
		会計 活動計算書の作成方法	123		
	手続き・義務	NPO 法人ポータルサイト(内閣府)	5		
		定款変更手続き	61		
		NPO 法人の事業報告書提出	95		
		NPO 法人の提出義務(報告・役員変更等)	124		
	会員対応	月次執行報告の必要性	18		
		会員のクレーム対応・除名	46		
		会員・クレーム対応・除名	56		
	考え方	NPO 法人設立相談の対応	97		
		講師ボランティアの入会・会員位置づけ	103		
		理事就任依頼の対応	108		
		参加促進につながる規約の変更方法	118		
	情報共有管理 方法	デジタル情報共有	38	プロジェクト 管理も	
	行事開催	電気配線・テント調達	42	行事開催時	
		行事開催時の衛生関係の届出	23	保健所届出	
	紹介	団体紹介	広報紙掲載の依頼	13	
			飼料リサイクル	16	
石窯造った団体			24		
木工クラフトなど			30		
マジックを行う団体			31		
環境活動団体紹介			69	ポータルサイ ト作成	
団体の連絡先・活動内容・担当者			114		
活動先紹介		赤ちゃん連れて活動出来る場所	34		
		そろばん普及先	39		
		就労支援場所	65	商店街空店 舗活用	
		一緒にダンスする場所	86		
人材確保		夏祭りボランティア	36		
入会先紹介		入会される方を紹介	94		
協働先紹介		助成金情報と協働先	85		

○市民活動団体の相談記録分類表

大分類	中分類	小分類	相談 No.	備考
NPO 法人設立		NPO 法人設立	62	
			67	
			68	
			71	
			74	
			90	
			91	
		NPO 法人化の考え方・設立の意義	88	
			105	
			107	
助成金		助成金の応募先の紹介	63	
		市民活動支援基金 応募	14	
			17	
			98	
			126	
		助成金の会計処理	35	
		助成金不採用の今後の活動	44	
		報告書・決算書の考え方	117	
つどい登録		変更手続き	9	
		登録申請方法	96	
		登録後の支援内容と活用について	119	
事業		企画活動実施の進め方	57	
		活動の実現・進め方	102	結婚相談所
		八尾での活動進出・アドバイス	104	
広報		子どもへの体験を行う情報発信	52	
		行事案内・広報の方法	53	
		小学校への広報	93	
件数合計			59	

■市民活動団体の相談傾向と今後の対策

相談記録より市民活動団体の相談記録をキーワードで分類を行った（前頁の表と上表）。

59 件の内、大分類別では「運営」が 18 件で最も多く、「紹介」が 14 件、「NPO 法人設立」が 10 件、「助成金」が 8 件、「つどい登録」「事業」「広報」が共に各 3 件であった。

市民活動団体の相談対応の対策は、次のような対策を取りたい。

- ・ 大分類「つどい登録」の全相談や、大分類「紹介」の中分類「団体紹介」「活動先紹介」についての相談は、相談対応時の注意事項・目的をまとめた資料づくりなどマニュアル化して、つどいスタッフが対応できるように分担を図り対応する。
- ・ 大分類「広報」についての相談は、広報のスキルアップにつながる学習会を企画化し実施することで対応して行く。
- ・ 大分類「事業」「NPO 法人設立」の全相談と、大分類「紹介」の中分類「人材確保」「入会先紹介」「協働先紹介」は、市民活動・NPO 法人運営の経験が必要であることから、対応できる人材探しや対応できるスタッフを養成することも意識して対応して行く。特に大分類「NPO 法人設立」の中分類「NPO 法人化の考え方・設立の意義」についての相談は NPO 法

人設立を考える際に大変重要であることから、NPO 法人設立を考えているターゲット層が見つかった場合は、入門講座を企画化し実施することで対応して行く。

- ・大分類「運営」の中分類「会計」「手続き・義務」「考え方」についての相談はNPO 法人としての相談内容が多いことから、中分類「会計」「手続き・義務」の相談があった NPO 法人を中心に「スキルアップの学習会」の開催を企画化し実施することで対応していく。中分類「会員対応・考え方」の相談があった NPO 法人を中心に「NPO 法人の運営お悩み交流会」の開催を企画化し、実施することで対応して行く。
- ・大分類「助成金」は助成金を応募している団体を対象に、引き続き交流会や相談会の開催を企画化し、実施することで対応して行く。

○地域活動団体の相談記録分類表

大分類	中分類	小分類	相談 No.	備考
NPO 法人設立			1	集会所運営
紹介	行事開催でのパフォーマンス発表・披露		12	
	市民活動団体との活動交流・意見交換		25	
	広報紙発行元の団体紹介		43	掲載依頼のため
	エコカルタ 絵を描く方		99	
施設利用	資料の印刷方法・綴じ方		26	
	つどい館内利用		89	
運営	町会組織の運営		110	班構成
件数合計			8	

○行政の相談記録分類表

大分類	中分類	小分類	相談 No.	備考	
紹介	講師	会計研修講座適任者	6		
		家事援助・生活サポートの提供団体	7	いないと回答	
		幼稚園の保護者向け講座講師	8	いないと回答	
	収集	応募団体の活動内容	10		
	団体紹介	連絡先(館内の催しで以前出演した団体)		32	
		けん玉を行う団体 (けん玉発祥の自治体からの問合せ)		45	いないと回答
	情報発信 支援	助成金募集案内先の送り先		113	子どもに関して取 り組む団体
件数合計			7		

○事業者の相談記録分類表

大分類	中分類	小分類	相談 No.	備考
NPO 法人設立			78	
			106	
			111	
紹介	団体紹介	アーケード横断幕に絵を描く団体	4	
		マジックを行う団体	48	デイケアセンター催し
		歴史案内を行う団体	72	十三街道活性化の社会貢献
		介護家族をサポートする団体	101	
		会社発行の広報紙の取材	109	
		落語をされる方	116	
	広報先	ちらしの配架先	81	八尾商工会議所主催事業
	活動先紹介	セミ案—会場探し	115	
件数合計			11	

○その他の相談記録分類表

大分類	中分類	小分類	相談 No.	備考	属性
NPO 法人設立			41	就労支援	その他
			60		その他
			120		教育機関
紹介	団体紹介	行事開催時の対象先の紹介	15	ワークショップ	公共施設
		写真撮影者	55	環境写真展	公共施設
		就労支援団体	77		その他
	活動先紹介	体力想定を行う会場	20		その他
		ツリーハウスを造る場所	21	サークル活動	その他
	収集	地域活動団体の NPO 法人格の取得状況	33		その他
	持込企画	子育て支援井戸端会議	87		その他
件数合計			10		

■地域活動団体・行政・事業者・その他の相談傾向

相談記録より市民・市民活動団体の以外の相談記録をキーワードで分類を行った（前頁の表と上表）。

合計 36 件の内、大分類別では「紹介」が 26 件で最も多く、「NPO 法人設立」が 7 件、「施設利用」が 2 件、「運営」が 1 件であった。

地域活動団体・行政・事業者・その他の相談対応の対策は、前述の市民活動団体の相談対応の対策と共通している部分があるが、改めて次のような対策を取りたい。

- ・大分類「紹介」の中分類「団体紹介」「活動先紹介」「広報先」は、相談対応時の注意事項・目的をまとめた資料づくりなどマニュアル化して、つどいスタッフが対応できるように分

担を回り対応する。また、行政からの相談は難易度が高く対応が出来なかったのもあったので、さらなる情報収集を行っていききたい。

- ・大分類「NPO 法人設立」の全相談と大分類「紹介」の中分類「講師」「収集」「情報発信支援」「施設利用」「運営」「持込企画」についての相談は、市民活動・NPO 法人運営の経験が必要であることから、対応できる人材探しや対応できるスタッフを養成することも意識して対応して行く。

(3) スキルアップの支援

市民活動団体向けにスキルアップの企画を3回、センター「つどい」で開催したが、対象者への案内等の情報提供の体制づくりや準備不足もあり、内2回は参加者がなかった。1月の学習会は委託元から八尾市に主たる事務所があるNPO法人へ開催案内送付の協力をいただいたことで参加があった。士業が会員である、つどい登録団体「NPO 法人て・と・て」から税理士を紹介いただき、専門的なアドバイスを行う立場でご協力をいただいた。学習会では、NPO 法人後の届出等の提出書類の説明や会計処理についてや、謝金と源泉徴収税について質疑応答を行った。

日付	開催内容	人数
7月10日	NPO 法人対象「お話し・ご相談、お聞きします！」	0名
8月21日	NPO 法人対象「市届出、登記申請のご相談、お聞きします！」	0名
1月28日	学習会「年度末の報告書&会計・決算書の作成」	5名



2.1.3. 公益活動への参加支援業務

■ 体験会の開催

平成 28 年度は、体験会を 8 回開催した。平成 28 年度の体験会は、プログラムの見直し及びつどいの支援内容の見直しなどテコ入れが求められた。具体的な方法は見いだせず次年度の課題になるが、中環の森での取り組みは、菜の花で燃料化を行う NPO 法人自然環境会議八尾が中心になって、後継者・次世代につなげることを意識して行われ、地域活動団体で美園小学校 PTA 部会である「エコロジー美園小」とのつながりが強固し意欲がより増した。また「エコロジー美園小」もこれまで参加者感覚であったが、菜の花や河内木綿など、現地にあるものを使って子ども達がやりたいことや団体保護者がやりたいことを見つけ出し、団体全体が主体性を持ち取り組むようになった。次年度からは企画内容・日程等を団体に直接段取りいただき、「つどい」は近隣地域とのつながりづくりをめざしていく。

志紀ふれあいの森の活動も子ども達がコースターづくりなどを現地で思いつくなど意欲が見えてきたが、子ども会・自治会の力だけでは出来ない面が見えてきたので、どのようにサポートし、地域課題の改善に貢献できるプログラムを体験会で実施できるかを模索する必要が出てきた。

市民活動は、地域課題・社会問題の解決だけではなく、体験会としてボランティア体験を通じた生き甲斐や・楽しさ・達成感など何かを産み出す場を体験できる会にしていくことが課題である。また、平成 28 年度は開催の的を絞ったことで、参加者数は安定した。

○ 体験会開催記録

No.	日付	開催内容	開催場所	人数
1	4月9日	菜の花のお花見交流会	中環の森	33名
2	5月14日	アロマキャンドルづくり体験&河内木綿で棉遊び	中環の森	34名
3	6月18日	就農支援の農園で栽培と収穫体験	田邊農園	18名
4	6月18日	菜の花が燃料化するまで	中環の森	33名
5	8月20日	夏休み！いろいろ！ものづくり！	センター「つどい」	22名
6	9月24日	河内木綿であそぼう！	中環の森	24名
7	10月29日	第3回 志紀ふれあいの森 整備活動	志紀ふれあいの森	20名
8	12月10日	菜の花の植えかえ体験	中環の森	28名
年間開催回数:8回				212名

※ 今年度から、交流会で行っていた内容を、仕様書に準じて「体験会」に位置づけを変更。



■ その他 参加支援業務

「なつやすみボランティア事前研修会」では、引き続き講師でボランティア・市民活動・公益について話をを行い、テスト問題に受講生に答えてもらいながら解説を行い、理解を深めてもらうことができた。

「クリスマスキャンドルナイト」は、下表の通り他の行事との連携も意識して開催したが、市民活動に一眼関係が薄そうなキャンドルづくりで、防災の面も含めて啓発し、参加者が楽しみながら市民活動に触れる機会を提供できた。

また、「ニュースつどい」がリニューアルし 1 年以上が経過したので、来場者にイラストから「つどい」や「市民活動」に興味や関心を持ってもらうために、原画展を開催した。

○ その他 参加支援業務

No.	日付	開催名称／開催場所	開催内容	人数
1	7月10日	平成 28 年度 なつやすみボランティア事前研修会 かがやきボランティア講座 人のため地域や社会のお役に立とう！ ／生涯学習センター「かがやき」	講師として情報提供。自分を磨くための生涯学習で得たノウハウを、今度は人に喜んでもらい、みなさんのお役に立つための市民活動につなげようと情報提供を行った。	約 20 名
2	7月28日 P.24 [2.1.4 (2)と兼ねる]	久宝寺本町いきいき健康体操教室 お話及び市民活動団体の紹介・交流 ／八尾市公園管理事務所	主催者より依頼、健康体操としてつどい登録団体「八尾いきいき歌体操グループ」を紹介し、体操で健康をめざす両団体の交流を深め、「つどい」からはつどいの活動内容や誰でもできるボランティアとして「ジョギング&ウォーキングパトロール」等を紹介し、町会活動での活用先として情報提供を実施した。	24 名
3	9月11日	第 8 回久宝寺寺内町燈路まつり	燈路まつりでの 8 月 20 日開催の「夏休み！いろいろ！ものづくり！」で参加者が作成した紙製灯ろうを展示し、燈路まつりに参加協力した。	—
4	9月24日	八尾の地域を知ろう！ 八尾木民芸つくりもん	八尾木で江戸時代から伝わり、その年の農作物の豊作を喜び、次年の豊作を願う伝統行事。 その開催の様子をまち歩きした。	15 名
5	11月1日・2日・4日	市民活動情報紙「NEWSつどい」原画展	当センター機関紙の原画や関連作品の展示等を実施	—
6	12月23日	クリスマスキャンドルナイト	廃食用油を使ってオイルランプやキャンドルづくりを体験し、センターつどい前でキャンドルナイトを実施した。八尾市・(公財団)八尾市文化振興事業団主催の「目指せ！八尾の自然博士！」の行事開催と連携して同日に実施した。	16 名



2.1.4. 活動主体の連携・協力促進業務（コーディネート・マッチング）

(1) 交流会の開催

平成 28 年度は、体験会と交流会を仕様書に則り切り分けし、計 12 回開催した。上半期は地域活動や市民活動を知ってもらう交流会を企画し、下半期は市民活動団体を対象にした交流会として団体同士の意見交換や考え・課題の共有化などを図る企画を行った。

交流会では、市民活動支援基金について応募団体との連携と支援を深め、市民活動活動支援基金の趣旨・意義などを意見交換する場づくりが出来た。

さらに、つどい登録団体「健康子育て支援団体 thanks to child」からの持込企画として、子育て支援を行う団体同士や関心のある方同士がコミュニケーションをとる会を開催したい旨があり、1 月より子育てを大きなテーマとした井戸端形式の交流会を開催し、参加者同士で仲間になり出会いの場にもつながった。

これまで体験会で携わった協力先の団体・事業者と 3 ヶ月に 1 度計 4 回連絡会を開催し、連携を深め、「P.24 (2) 連携・コーディネート」につながる企画が生まれた。

「3 市合同 秋の大交流会に参加しよう！」には東大阪市役所からの依頼で八尾市の市民活動団体にも参加してもらい、3 市の市民活動団体の交流に携わり、市外との交流が出来た。

○ 交流会開催記録

No	日付	開催内容	開催場所	人数
1	4 月 9 日	一緒に活動しよう！	センター「つどい」	10 名
2	5 月 25 日	亀井地区の史跡・ものづくりをたどる！	亀井地区	20 名
3	7 月 9 日	互いの活動を知って、一緒に活動しよう！	センター「つどい」	8 名
4	9 月 28 日	市民活動支援基金等応募団体 活動報告交流会	センター「つどい」	13 名 (7 団体)
5	10 月 8 日	みんなでつながって活動するための話し合いをしよう！	センター「つどい」	6 名 (5 団体)
6	11 月 5 日	3 市合同 秋の大交流会に参加しよう！	東大阪市役所	8 名
7	12 月 10 日	「つどい」に何をしてほしい？皆で話し合おう！	センター「つどい」	0 名
8	1 月 14 日	みんなで活動を振り返り、次を考えよう！	センター「つどい」	7 名
9	1 月 27 日	子育て支援井戸端会議	センター「つどい」	15 名
10	2 月 24 日	子育て支援井戸端会議	センター「つどい」	31 名
11	2 月 26 日	市民活動支援基金 OB・OG 団体交流会	センター「つどい」	22 名
12	3 月 24 日	子育て支援井戸端会議	センター「つどい」	27 名
年間開催回数: 12 回				167 名

※ 今年度から、懇談会で行っていた内容を、仕様書に準じて「交流会」に位置づけを変更した。

※ 2 月 26 日(日)市民活動支援基金の OB・OG の交流会を行うことを委託元から提案があり、共同で企画・打合せを行い、開催した。



(2) 連携・協力のコーディネート

4月開催の「一緒に活動しよう！」では、体験会で携わった協力先の団体・事業者の話の中で、参加者から紙灯ろうの作成が持ち上がり、参加者のNPO法人寺内町久宝寺と榊森川紙器・製作所のコラボが実現した。8月に開催した体験会「夏休み！いろいろ！ものづくり！」で紙灯ろうを参加者で作り、作った紙灯ろうを9月11日の「久宝寺寺内町 燈路まつり」で並べることができた。つどいの行事開催も絡めながら連携も出来た。

平成27年度から八尾小学校区青少年育成協議会主催の八尾小学校校庭キャンプで、リトミックとマジックを披露する「つどい登録団体」同士が共演できるよう、つどいで打合せを行い、「魔法の国の冒険」というひとつのストーリーとして披露した。以後も、枚方市の小学校へ出向き、今後新しいユニット団体として活動を発展させるためのコーディネートが出来た。

また、「久宝寺本町いきいき健康体操」主催者から「つどい登録団体」を招いて一緒に意見交換や活動を学びたいと団体名までご指名をもらい、「つどい」の紹介を兼ねて当日のコーディネート・連携を図り、市民活動と地域活動をつなげることができた。

2月26日（日）に八尾小学校区まちづくり協議会主催の「八尾小学校区防災訓練」で「こどもの遊び場」コーナーにつどい登録団体「工房夢祭」を紹介し、コーディネートを行い開催に貢献した。

○ 連携・協力のコーディネート記録

No.	日付	開催名称／開催場所	開催内容	人数
1	7月28日	久宝寺本町いきいき健康体操教室 お話及び市民活動団体の紹介・交流 ／ 八尾市公園管理事務所 [P.22 2.1.3. 公益活動への参加支援業務 その他参加支援業務と兼ねている]	主催者より依頼、健康体操としてつどい登録団体「八尾いきいき歌体操グループ」を紹介し、体操で健康をめざす両団体の交流を深め、「つどい」からはつどいの活動内容や誰でもできるボランティアとして「ジョギング&ウォーキングパトロール」等を紹介し、町会活動での活用先として情報提供を実施した。	24名
2	8月27日	八尾小学校校庭キャンプ ／ 八尾小学校 (主催:八尾小学校区青少年育成連絡協議会)	小学校1年生から2年生を対象に「マジック」「リトミック(歌って踊って楽しもう!)」を披露。 小学校3年生から4年生を対象に「ミニトランポリン体験」を披露。 各種「つどい登録団体」を昨年度に引き続き、主催者へ紹介した。 「マジック」「リトミック」は、今年度から団体同士が協働で「魔法の国の冒険(仮)」というストーリーを打合せをして作成し、当日は共演が実現し、それらを提案・コーディネートを行った。	—



2.1.5. 活動主体による公益的活動の活性化に向けての取り組みの検討

(1) 活動主体からの意見収集

平成 28 年度は、まず、仕様書に基づきつどい登録団体等に基づき、アンケートを行い、協働実態の把握に努めることになった。委託元と協議の上、実施スケジュールを定め実施することが出来た（P.38「2.4.業務報告及び評価（マネジメントサイクル）」を参照）。

また、P.23「2.1.4. (1) 交流会の開催」で触れた、子育て支援井戸端会議では、子ども支援を行う団体や子育てに悩む方など、多様な立場の方の深い話を収集することが出来た。家庭内の問題や子育ての社会問題に直面する意見や情報を得る機会となった。

○ 活動主体からの意見収集

No.	日付	開催名称／開催場所	開催内容	人数
1	1月 27日	子育て支援井戸端会議 ／ センター「つどい」 P.23 [2.1.4.(1) 交流会 の開催と兼ねている]	子育てをされている方、子育てを支援している方が、抱える子育ての問題や課題を共有できる場をつくりたいという話で意気投合し、井戸端会議をしたいという企画を「つどい」に持ち込まれ協働開催に至った。 当日は趣旨説明・自己紹介の後、各活動の状況や子育てでの孤独などの話が出た。以後の開催案内・出欠確認について話し合った。	15名
2	2月 24日	子育て支援井戸端会議 ／ センター「つどい」	日本子ども支援協会から、里親について情報提供を行った。その他、メダカの活動内容のお話などがあった。自己紹介が長くなった。	31名
3	3月 24日	子育て支援井戸端会議 ／ センター「つどい」	第3回目より、20名近くの参加があった場合は、自己紹介後、2グループに分かれて井戸端を行った。第1グループは夏休みの子どもの居場所づくりの相談や子どもの発達障害の悩みで話し合った。第2グループは引きこもり（集まる場所づくり）・ネット依存・家庭内暴力について話し合った。	27名

(2) 他都市における先進的な取組事例の収集・分析

平成 28 年度は、兵庫県三田市に取り組み事例の収集のため出向いた。三田市では、八尾市でいう「校区まちづくり協議会」が立ち上がり、個人でも地域活動に参加できる仕組みづくりを構成員が意識し、そして協議会が小学校区単位の地域の中間支援組織であることを意識していた。協議会の発表では独自に協議会の歌をつくり合唱で披露するなど独自性や主体性を感じることが見受けられ、自ら楽しみながら活動をしていることがわかった。

3月には、寝屋川市立市民活動センターより、センター「つどい」の運営等で視察を行いたいという依頼があり、対応した。お互いの活動を知り意見交換・収集ができた。



○ 他都市における先進的な取組事例の収集・分析 記録

No.	日付	開催名称／開催場所	開催内容	人数
1	6月4日	兵庫県三田市 「地域活動報告会」 ／ 三田市有 馬富士共生センター	主催は、三田市役所。 八尾市の校区まちづくり協議会と同様に三田市でもまちづくり協議会が立ち上がっている。 地域活動に参加されない方が個人も含めて参加する仕組みづくりとして、まちづくり協議会があるという認識を各まちづくり協議会の関係者は意識を持っておられた。活動報告の中では、まちづくり協議会独自で協議会の歌を作り、披露するなど、自主的に楽しい活動が生まれている取り組みを収集した。また、まちづくり協議会が地域活動をつなげる中間支援の機能を持つ意識もあることが伺えた。	スタッフ1名
2	3月11日	「つどい」施設 見学 & 市民活動センター同士の 意見交換	寝屋川市立市民活動センターより、市民活動センターの委託運営団体・指定管理者同士の交流を図りたいと依頼あり、管理運営等についてヒアリング対応し、お互いの実情など意見交換を行った。	—

(3) 公益的活動の活発化に向けての取り組みの検討

4月からプリズムホールが「つどい」を含む、5施設との連携や施設同士の業務を知るための情報共有の場に参加し、7月には「つどい」が幹事を行い発表・意見交換を行った。

2月には、「平成28年度 地域拠点担当職員研修報告」に八尾市から参加の依頼をいただき、出張所の地域拠点担当の職員と意見交換に参加した。出張所のあり方や校区まちづくり協議会との連携、出張所と校区まちづくり協議会には出来ないことを「つどい」が補うという3者の関係を整理することが出来た。

また、8月に「市民活動の実践を科学する力をつける」講習につどいスタッフが参加し、定量的及び定性的なデータの収集を行う調査方法について学び、今後のマネジメントサイクルや市民活動の公益性の評価方法を考える機会となった。この講習会を機会に評価方法の既往研究探しとして主催者の大阪ボランティア協会を通じて、近畿大学の吉田先生を紹介してもらい意見交換が出来た。

公益的活動の活発化に向けての直接の取り組みにならないが、「つどい」を知ってもらうために、玉子の形をしたキャラクターを作成し、名称の募集を行った結果、「たまゆら」に決定した（右絵の玉子の形のキャラクター）。ホームページやニュースつどいでも活用した。



○ 公益的活動の活発化に向けての取り組みの検討 記録

No.	日付	開催名称／開催場所	開催内容	人数
1	7月15日	プリズム運営ネットワーク第3回 幹事 ／ プリズムホール	中間支援機能がある施設として、プリズムホールが主体に、生涯学習センター「かがやき」、八尾市観光協会、FM ちゃお、「つどい」と一緒に各施設・主体における活動状況や悩みなどを共有し課題解決に向けた意見交換・交流を図る場である。第3回目から参加する施設・主体が幹事になり、「つどい」は第3回目を担当した。	8名
2	10月～3月	八尾市市民参画と協働のまちづくり基本条例評価委員会への参加	左記の条例の見直し時期にあたり、委員として依頼があり、当初はNPO 法人の立場での選出であったが、市民活動センターを担う立場として携わることを八尾市から依頼があった。左記の条例の把握、条例に位置付けられた各種施策・事業があることを把握。	スタッフ 1名
3	2月15日	泉大津市 旭校区まちづくり協議会（仮称）のあり方を考える検討会	八尾市の山本小学校区まちづくり協議会の取り組み発表があった。この検討会のコーディネータは久隆浩氏。 校区にお住まいの方に意見を聞きニーズを拾う方法を収集。旭校区の地域活動団体の方が、校区まちづくり協議会について現実味や想像がわからない印象を持たれており、「つどい」として校区まちづくり協議会をみなさんに理解してもらおう伝え方を考える機会となった。	スタッフ 1名
4	2月16日	プリズム運営ネットワーク 第5回	生涯学習センター「かがやき」の発表であった。「かがやき」の業務の目的、ボランティアの構成、今後の課題を収集。 他の八尾市施設でのボランティア状況を把握し共有することも必要と感じた。後日、大阪府で調査を取りまとめていたので「かがやき」へ情報提供を行った。	10名
5	2月23日	平成28年度地域拠点担当職員研修 報告	八尾市市民ふれあい課主催。 グループワークや田中優氏の総括を通じて、出張所・校区まちづくり協議会・つどいの3者の役割などが整理できた。出張所がどのように相談機能の地域拠点として生まれ変わるかについてもグループワークや出張所の機能再編で理解が出来た。	スタッフ 4名

2.2. 「つどい」の管理運営業務・組織体制・業務報告及び評価

2.2.1. 管理運営の時間帯等

下記の曜日・時間において、年間 256 日開館を行った。

■ 開館時間

平日（水曜日から金曜日）：10 時～21 時

土曜日・日曜日・祝日：10 時～18 時

■ 開館を要しない日（休館日）

月曜日・火曜日

年末年始（12 月 29 日から翌年 1 月 3 日までの 6 日間）

市長が特に必要と認める日

※ 平成 28 年度は、暴風警報発令による休館はなかった。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期 小計
開館日数	21	21	22	23	21	22	130

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期 小計	年間
開館日数	22	21	20	20	20	23	126	256

2.2.2. 管理運営業務の内容

(1) 登録団体の募集・登録・廃止及び登録団体との連絡業務

	平成 28 年 3 月末 登録団体 ①	新規 登録 ②	登録 廃止 ③	平成 29 年 3 月末 登録団体 ①+②-③
団体数	346	9	12	343

上表の通り、平成 28 年 3 月末で新たな団体登録が 9 件あった。

うち 3 団体は、平成 28 年度より「八尾市市民活動支援基金事業助成金」で助成対象団体の条件に「つどい」に登録もしくは申請中であるという条件が加わったこときっかけとなった。

登録廃止は 12 件あった。これは、平成 28 年度より登録団体へアンケート調査を実施する際に、登録団体から団体の解散や活動を行っていないと、登録廃止の旨の依頼があったことが理由である。新規登録よりも登録廃止の件数が増えたことから、平成 28 年 3 月末より 3 団体減少し、現在登録団体は 343 件となった（団体名・登録番号は、P.46 の資料を参照）。

つどい登録団体数は、開設以来、初めて減少した。今後も年に 1 回、登録団体へアンケート調査を行うことなど登録団体と連絡を行う機会が増えることで、登録団体の活動現状がわかり、登録廃止の旨が増え、登録団体数はさらに減少していくと思われる。今後も継

続している登録団体の支援強化を行っていく。

登録団体のデータ管理については、一括管理できるように、平成 26 年 9 月から FILE MAKER を使った独自のデータベースの構築を開始し、平成 27 年度末に構築が完了した。平成 28 年度は既存の Excel データと登録申請書の情報を元に、FILE MAKER への登録団体のデータベース入力が完了した。足掛け 3 年を要したが、次年度は試験的に活用を開始し、登録団体の活動がわかる内容（ブログの取材記事・ニュースつどいの掲載記事）のデータ蓄積を開始し、今後データベース化を図る。今後は円滑な管理と中間支援業務として情報提供が出来るようことをめざしていく。

(2) メールボックスの利用団体の募集・受付・廃止及び貸出等の管理業務

年度	利用 団体数	備考
平成 16 年度	10	10 月「つどい」が開設
平成 17 年度	13	
平成 18 年度	14	
平成 19 年度	16	
平成 20 年度	17	
平成 21 年度	20	
平成 22 年度	43	
平成 23 年度	17	
平成 24 年度	38	登録団体情報を印字した各申請書類等の投函サービスを開始
平成 25 年度	44	
平成 26 年度	38	
平成 27 年度	44	
平成 28 年度	47	

上表の通り、現在 47 団体（前年度 44 団体）が利用。開設以来過去最高の利用団体数となった。平成 24 年度以来、利用時に提出する各申請書類等に、登録団体情報を印字した用紙を投函するサービスが好評で利用数を維持している。主には館内を利用する登録団体が利用しており、団体で使用するちらしや資料の保管、連絡ノートのやりとりなどでも活用をされている。

平成 27 年度末にメールボックス利用登録について、登録団体にご案内を行い、平成 28 年度 4 月より受付業務を開始し平成 28 年度末までの最大 1 年間の貸出を行っている。



【写真左】

メールボックスと印刷用紙保管引出

【写真右】

印刷室にある印刷用紙保管引出

メールボックスに関連して、平成 27 年度末に印刷機で印刷する用紙の保管場所が 1 階の階段室にあり、空間を圧迫していたので撤去した。八尾市の償却された備品を譲り受けて 10 団体を対象に A3 用紙まで保管できる引出を 2 台設置した。メールボックス利用登録申請の際に、お声掛けを行い、A3 用紙まで保管できる引出の貸出を開始した。

(3) 会議室及び備品の貸出等の管理・保守業務

■ 会議室の貸出等の管理・保守業務

会議室は、2 階に会議室（大）・会議室（中）の 2 室が、1 階には「印刷室」、「相談室」があり、予約制により「つどい登録団体」「校区まちづくり協議会」を対象に貸出を行った。

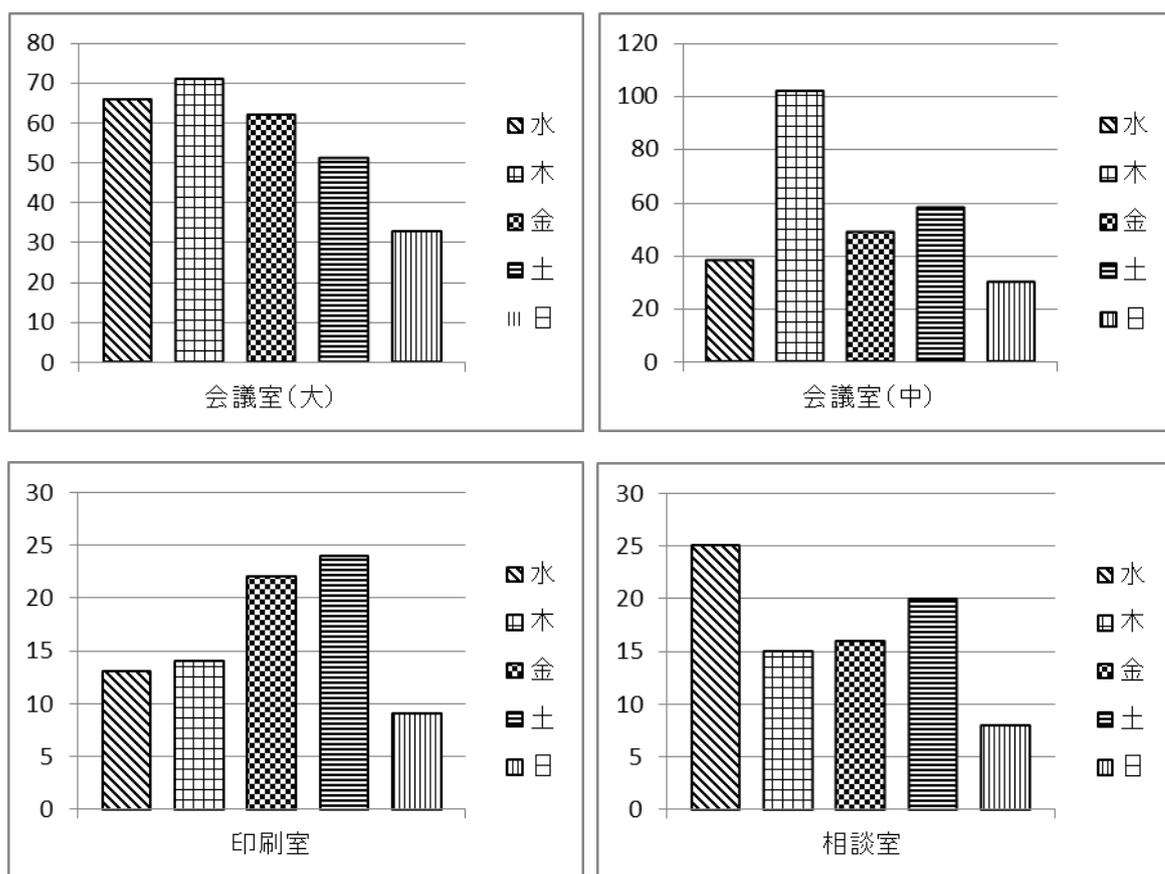


図 部屋利用状況（曜日別）

曜日別の利用状況を上図の通りにまとめた。

会議室（大）は平日利用が多く、土曜日は平日利用より若干利用数が落ちる。また日曜日は平時利用の約半分の件数であった。利用状況の目安として、土曜日は毎週午前もしくは午後に 1 回利用があった件数に値する（1 年 51 週で計算した場合）。

会議室（中）は、木曜日の利用が他の曜日より約 2 倍の利用があった。次に多いのが土曜日であった。また土曜日・日曜日は開館時間が 18 時までで夜間利用がない中で、平日よりも開館時間が短いなかでも、よく稼働していることがわかる。

木曜日の利用が多いのは、仮予約と本予約を行い定着して利用される団体があるのがひとつの要因である。利用の目安として、木曜日は毎週午前・午後・夜間の内、2 回利用があった件数に値する（1 年 51 週で計算した場合）。

印刷室は、平成 28 年度から集計を開始した。のちに述べる作業スペースとの集計が被ることから、1 時間よりも長く利用した場合に集計を行った。以上から、金曜日・土曜日は 1 時間 1 分以上利用する団体が多いことがわかる。土曜日は開館時間が 18 時までで夜間利用がない中で、利用状況の目安として、2 週間に 1 回は、1 時間 1 分以上の印刷室の利用があった件数にほぼ値する（1 年 51 週で計算した場合）。

相談室は、水曜日・土曜日に相談や来館者の対応で利用する方が多かった。

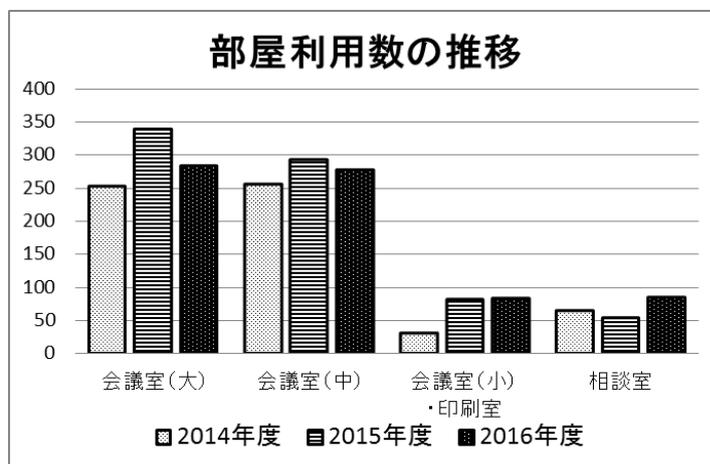
○ 会議室・印刷室使用団体数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度(大)	27	16	28	26	25	28	28	22	15	21	26	21	283
2015年度(大)	26	26	27	33	32	28	31	28	13	33	32	30	339
2014年度(大)	20	25	27	24	15	17	32	23	13	23	26	25	270
2016年度(中)	16	16	26	25	19	30	24	28	17	22	25	29	277
2015年度(中)	24	16	28	21	19	24	36	29	23	16	29	28	293
2014年度(中)	20	19	25	18	21	18	29	23	23	20	24	24	264
2016年度(印)	9	7	8	4	7	4	13	8	3	5	5	9	82
2015年度(小)	14	3	4	3	5	4	8	2	0	8	7	22	80
2014年度(小)	1	0	1	1	3	4	4	3	0	3	4	7	31

※ 2015年度までは、同室であったため、会議室(中)(小)の同時利用は、共にカウントを加えている。

○ 相談室利用団体数

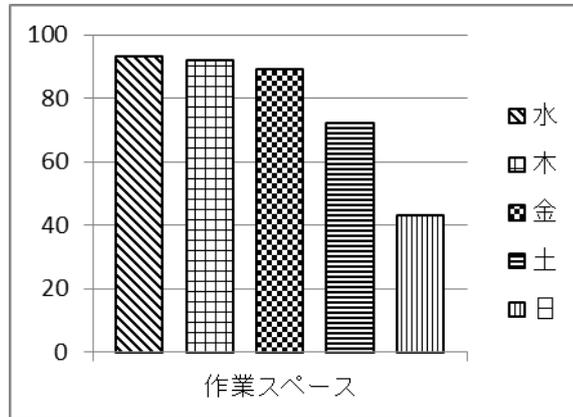
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	7	4	8	5	8	6	9	14	4	7	3	9	84
2015年度	5	3	2	6	6	6	2	3	8	3	4	5	53
2014年度	3	1	2	11	2	4	3	1	8	8	18	2	63



全頁の図と表の通り、過去 2 年間との比較として、年間と月別の利用状況をまとめた。

会議室（大）は、平成 26（2014）年度の件数に近い件数まで減少した。会議室（中）も同様である。印刷室は、平成 27（2015）年度まで 2 階にあった会議室（小）に印刷機等の設備機器を設置していたので、比較しにくいですが、平成 27（2015）年度とほぼ件数が変わらなかった。

相談室は、相談が増えていること、来館者の対応などで、最も多い利用件数となった。



作業スペースは、後に述べる設備利用を行う場所を利用した際に集計を行っており、曜日別で上図の通りまとめた。平日利用が 80 件を超えている反面、日曜日は平日の約半分の件数にとどまっている。過去 2 年間との比較については、後の設備利用とあわせて述べることにする。

○ 作業スペース利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	34	39	39	31	30	32	49	32	27	28	23	25	389
2015年度	51	49	42	53	33	34	52	32	30	33	35	44	488
2014年度	72	71	50	50	31	51	31	47	30	35	40	50	558



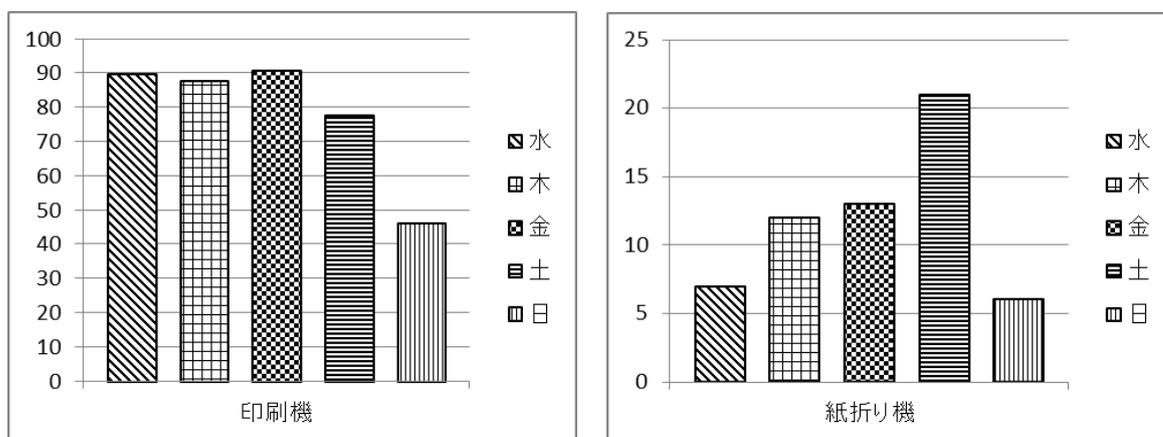
会議室（大）



会議室（中）

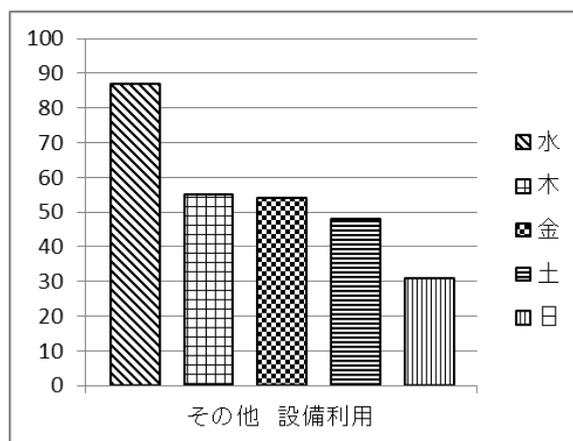
■ 備品の貸出等の管理・保守業務

設備利用として予約制により「つどい登録団体」「校区まちづくり協議会」を対象に印刷機・紙折り機やその他設備（裁断機・ラミネーター・コピー機・パソコン）を貸出している。



上図より、印刷機は平日利用が多く、土曜日は平日利用より若干利用数が落ちる。また日曜日は平日利用の約半分の件数であった。これは会議室（大）の利用状況と傾向が似ている。利用状況の目安として、平日の各曜日は1日の内1件ないし2件の利用があった件数にほぼ値し、日曜日は毎週1回利用があった件数にほぼ値する（1年51週で計算した場合）。

紙折り機は、平日に印刷機の利用が多い割には、平日の紙折り機利用は少なかった。これは、印刷のみで紙折りまで行う利用団体が少ないことがわかった。また印刷室利用が土曜日に多いのは、印刷機を利用した後、紙折り機も利用する利用団体が多いことが図からわかった。利用状況の目安として、紙折り機の利用は各曜日共に毎月1件ないし2件の利用があった件数にほぼ値している。



「その他 設備利用」とは、裁断機・ラミネーター・コピー機・パソコンの利用を集計し合計した件数である。上図の通り、水曜日の利用が多く、木曜日・金曜日・土曜日の利用は大きい件数の差がなかった。日曜日は、水曜日のほぼ1/3の利用件数であった。

○ 印刷機利用状況

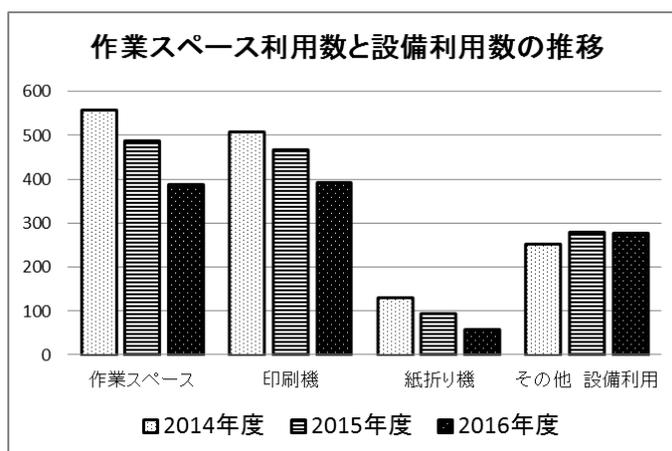
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	33	39	40	30	30	31	49	30	28	25	24	34	393
2015年度	49	46	41	47	31	32	47	30	32	35	34	44	468
2014年度	45	47	50	48	29	50	46	43	30	33	39	48	508

○ 紙折り機利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	7	6	6	4	6	5	6	7	2	2	3	5	59
2015年度	13	12	5	7	5	7	8	5	11	6	4	11	94
2014年度	13	14	10	10	9	19	6	10	8	12	8	12	131

○ その他利用状況(裁断機・ラミネータ・コピー機・パソコン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	26	27	31	18	16	29	20	21	17	22	27	21	275
2015年度	29	21	20	33	15	27	30	19	12	24	29	21	280
2014年度	28	27	24	18	19	19	24	22	18	20	15	19	253



作業スペースの利用数と設備利用数について、過去2年間との比較を上図の通りにまとめた。作業スペース・印刷機・紙折り機共に利用数が減少した。その他設備利用は、あまり増減がなかった。設備利用数が減ることによって作業スペースの利用も減っている。



印刷機



紙折り機



裁断機(左)・ラミネーター(右)

(4) 印刷機・コピー機使用料の徴収・提出業務

印刷機の使用料徴収は、印刷機利用時に徴収し、金額計算書を利用団体に発行を行った。月末に印刷機の使用料を締め、翌月 5 日までに印刷機の使用料と印刷使用料現金出納帳と金額計算書（控）を委託元に提出を行った。

(5) 各団体の掲示物・郵便物の受付・掲示業務

つどい登録団体の活動をわかりやすく情報発信し、必要な情報を必要な方に情報提供するために、また多様な世代がセンター「つどい」に来館し、市民活動の理解を深めるため、引き続き下記の取組みを行った。

- ・ センター「つどい」玄関前に、活動スケジュール表（直近 1 週間分）を掲示
- ・ センター「つどい」1 階外壁に八尾市関連・各登録団体のイベントポスターを掲示（ボードを A1 サイズのポスターまで取り付けられるように新調した）。また河内音頭発祥の地の特大ポスターや、掲示板にモニターを設置し市民活動団体を動画で見ることができるよう試験的に実施。
- ・ 館内 1 階にイラストの展示や子ども達へ塗り絵の用紙を配布。塗った塗り絵の展示を実施。



1 階外壁の屋外掲示板



館内 1 階の屋内掲示板

郵便物や登録団体のちらし・ポスター等の手持ち持参を 765 件（平成 27 年度は 654 件）受付した。平成 27 年度に比べ約 17%増になり情報が集まった。

(6) 「つどい」の備品の管理業務

■ 修繕・保守管理

12 月に印刷機・紙折り機に不具合があり、印刷機は紙送りのローラー部品の交換を実施した。

紙折り機は、折る際に騒音が大きかったため、部品の交換を実施した。

印刷機は購入後 5 年以上が経過し、各部品が痛み出しているため、今後は修繕など保守管理の対応が必要になる。

■ 設備機能

トイレが男女共同で、和式便器である。高齢者も多く来館されるためバリアフリー対応や様々な方が来館されても対応できるようユニバーサルトイレの設備機能が必要である。また執務室・会議室を数年前にリフォームいただき冷暖房も改善されたが、1 階から 2 階

まで移動する階段室並びにトイレ・給湯室には冷暖房がなく、館内の室温差が大きく、高齢者等の身体に負担をかける可能性がある。

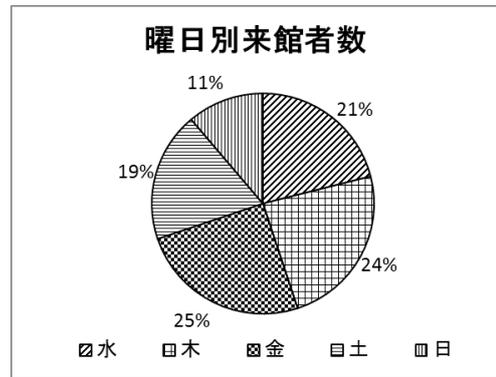
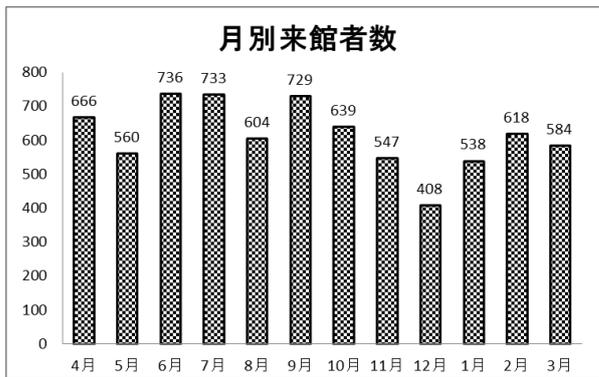
階段であるが、高齢者が来館されるため、上り下りの負担が見受けられる。エレベーターの設置は難しいかもしれないが、階段の手すりに沿って座りながら移動ができる昇降機など何か工夫は出来ないかと考えているが、改善案までは出来ていない。

バス停の前に置いているベンチが古くなり、来館者から新しいベンチを寄贈いただいた。

(7) その他、「つどい」の管理運営に付随する業務

■ 来館者数

来館者は、問合せ・相談等で来られた市民も含め、部屋利用や設備利用で来館される利用団体、センター「つどい」の催しで来館される方など老若男女問わず集計を行っている。

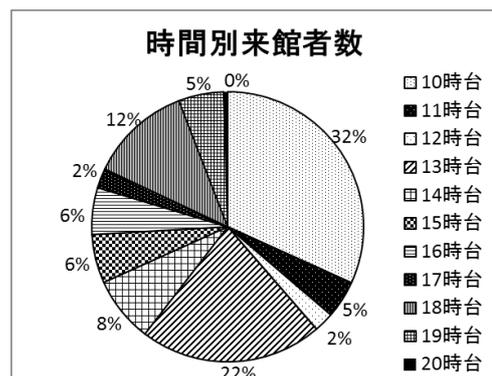
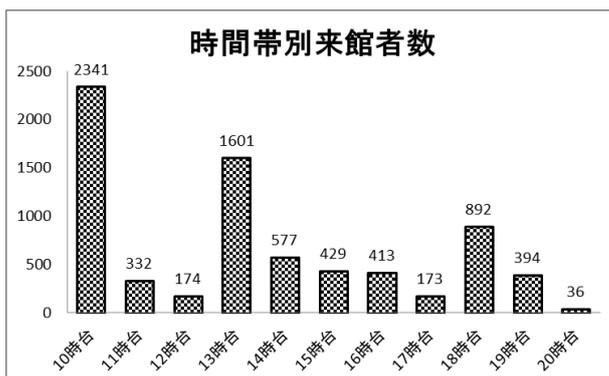


上図の通り、月別では、12月が400人台と最も少なかったが、それ以外の月は500人台から700人台で推移した。多く来館される時期は夏から秋前であることがわかった(8月はお盆があるため除く)。

曜日別では、金曜日が25%と最も多く、木曜日(24%)、水曜日(21%)、土曜日(19%)、日曜日(11%)の順で来館者が多かった。平日は会議室利用・印刷機利用で多くの方が来館された。土曜日は、平成27年度では全体の14%だったが、19%まで割合が増えた。会議室(中)・相談室・印刷室の利用が各曜日の中で2番目に多いことが、来館者数を伸ばした要因だと考えられる。

全体の来館者の内、70%が平日の来館であり、平成27年度より3%減少し、ほぼ平成24年度の割合にまで回復して来た。

平成23年度以降、木曜日の来館者数が1番多かったが、平成28年度は金曜日が1番多い結果となった。



全頁の図の通り、時間帯別は10時台、13時台、18時台の順番で多い結果となった。例年通り、部屋利用でこの時間帯に利用する団体が多いからである。

そのため、部屋利用が終わり帰られる利用団体と次の部屋利用で来館する利用団体がバッティングする際や、会議室が2室同時に部屋利用が終わった利用団体が帰られる時は、利用団体が利用報告の提出を行い、また次の予約をされる等、スタッフの窓口対応に集中する傾向になり大変慌ただしくなる。

下表の通り、平成28(2016)年度が過去2年間と比べて1番多い来館者数となった。この数年で小学生が訪れるなど、子ども達も入りやすい関係性が出来て来たのもひとつの要因だと考えられる。1/20(金)に旧近鉄八尾駅前商店街にある「ライラック」より、おもちゃを提供いただき、小学生や来館者で必要な方に持って帰ってもらった。

○ 来館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	666	560	736	733	604	729	639	547	408	538	618	584	7362
2015年度	675	516	574	589	566	589	763	524	482	635	696	657	7266
2014年度	599	548	584	591	483	533	670	591	520	606	689	689	7103

2.3. 組織体制

中間支援施設として支援業務の企画・実施・評価及び「つどい」の管理・運営に支障のない組織体制を整えた。

勤務体制は、常駐2名でシフトを組み2名体制で常駐することが出来た。

■ 業務責任者

新福泰雅

■ 業務担当者

- ・ 管理担当：村上てるみ・西田裕・新福泰雅
 - ・ 事業担当：鞠川美代子・田口洵平・江口佑人・西田裕・新福泰雅
 - ・ 連携担当：鄭重成・西田裕・新福泰雅
- ※ 理事長 西田裕は、全体の監督も兼ねる

■ ボランティア

- ・ 管理担当：松本歩（6月まで）・田中美雅（7月まで）・大西正寛（11月から）・足立哲（11月のみ）
- ・ 事業担当：久利夢美人（8月から1月まで）・岡田有加（9月から）
- ・ 管理&事業担当：武谷宗
- ・ ニュースつどい発送ボランティア（5名）：
北野兼史氏・下重登志子氏・大石友子氏（1月まで）・野瀬潤子氏・玉置永子氏

2.4. 業務報告及び評価（マネジメントサイクル）

平成28年度は、5ヶ年度の委託契約の初年度であり、平成27年度までの仕様書から業務内容も変わり、マネジメントサイクルに力を入れた。委託元の協力により、年間予定をスタッフと含めて検討し予定を組んだ。そのことで各種事業が実施出来た。

月報については作成を実施し、委託元より進捗状況を四半期ごとに報告を行った。進捗状況については、1月及び2月に委託元と交えて、現状報告を行い、委託元から提案・意見をもらいながら、現状と今後の共有を行った。

情報の整理整頓として、パソコンのファイルデータ及び紙媒体を仕様書に準じて、中間支援業務に関するパソコンのファイルデータはフォルダにて仕様書の項目番号と項目名称で階層を整頓した。紙媒体については、同様、各ファイルの背表紙に仕様書の項目番号と項目名称に統一し整頓し、また背表紙に仕様書の項目番号を明示した。

アンケートの実施は、P.25「2.1.5. (1) 活動主体からの意見収集」の業務も兼ねて実施。8月に第1回アンケートを実施し、第2回アンケートを3月末に実施し、当初の計画通りに実施することが出来た。第2回アンケートの実施にあたり、第1回アンケート結果と連動して回答をしてもらうよう調査結果と同封して調査を行った（調査結果は、P.40「【資料①】 第1回 センター「つどい」アンケート 結果」を参照）。

3.成果と課題・方向性

● 見直し・テコ入れの1年であり、改善の兆しが見えた

委託元の協力もいただき、年間活動のおおまかな計画もスタッフも交えて協議を行った。その結果、下記のことができ、1年目の目標に向けての取り組みが出来た。

- ・ 交流会の内容を見直し、市民活動支援基金との連携を意識した交流会が出来た。
- ・ 講座形式から学習会形式で開催し、市民活動団体のスキルアップ支援を再開出来た。
- ・ アンケートの実施が出来、計画通り年度中に2回開催することが出来た。
- ・ アンケートから「つどい登録団体」のつどいの施設利用状況から、一部ではあるが団体をターゲット分け（ランク分け）することが出来た。今後は、ランク分けした団体別に学習会・交流会の案内など必要とする「つどい登録団体」に情報提供する仕組み・体制づくりが次の課題である。
- ・ ホームページのリニューアルが出来た。情報発信から情報提供が出来るホームページのリニューアルとして、「つどい登録団体」情報の閲覧が出来るよう準備を行うことが今後の課題である。

● データベースを活用した管理業務・情報提供の改善

- ・ つどい登録団体の情報や相談記録をデータベース化することが出来た。また、データベース化できたことで、活動分野別でつどい登録団体の情報を簡単に提供できるようになった。
- ・ データベースでは集計も出来るようになり、相談対応の相談者の活動主体・相談分類・相談内容を定量化でき、大まかではあるが相談傾向を見ることが出来るようになった。今後は、傾向から各活動主体が必要とする内容を提供できるようデータベースソフトの使用方法を、つどいスタッフ間で共有化して行きたい。

● 既存の情報発信業務の見直し（情報発信から情報提供への業務の軸の移行を目指す）

- ・ 「ニュースつどい」の発行を通じて、読者からの反響がわからないため、もう一度、読者とのつながりづくりや、何を伝えていくかを見直す。
- ・ これまでの幅広い情報発信から、ターゲットを絞った情報提供を行うことで成果を産み出すことが必要。

● 活動主体への連携・協力促進業務に費やすために、既存業務の蓄積を活用する

- ・ 情報提供が出来るために各活動主体の情報収集や公益的活動の活性化に向けての取り組み検討と業務を連携していくことが必要である。
- ・ 平成28年度は、マジックとリトミックを行う団体同士がコラボし活動が発展したことや紙灯ろうの企画・実現によって、コーディネート・連携を図れたが、それ以外にもたくさんのコーディネート・連携をさらに図ることが今後の課題であり、さらに公益性など何か生まれるものが見えるようにして行くことも今後の課題である。

● 業務実施の成果と課題を明確化し、次につなげ改善することがマネジメントサイクルの目的

- ・ マネジメントサイクルも委託元の協力から、改善しつつあるが、マネジメントサイクルの目的を明確化していく必要がある。成果と課題が見いだせることとそれらを改善できるようにマネジメントシステムをさらに改善していくことが今後の課題である。
- ・ そのためにも各種記録を残している情報・データを見ることで、分析等を行い、今後の取り組みを考える資料化を行う必要もある。

● 活動主体とのやりとり・現場で感じたことを活かした共有できる価値観づくり

- ・ 活動主体とのコミュニケーションや現場で感じた時に、マネジメントシステムやデータベースの基礎情報を活用していくことで、スタッフ・委託元・活動主体を問わず協働・公益づくりの価値観を共有化することが課題である。